

Smile Holdings

「Family Wellness Company」への進化

売上高500億円・営業利益50億円へのロードマップ

～中期経営計画《2027.3期～2031.3期》～

Villa Mom
東京・有明

社名	株式会社Smile Holdings
設立	2018年4月2日
所在地	東京都品川区西五反田1-3-8
資本金	606,659千円 (2026年3月末現在)
連結子会社 連結孫会社	<p>【連結子会社(100%保有)】 株式会社Smile Project 株式会社ナーサリーパートナーズ 株式会社WITHホールディングス</p> <p>【連結孫会社(100%保有)】 株式会社WITH 株式会社アンジェリカ 株式会社Nプランニング</p>
当社グループの 主な事業内容	<p>認可保育所の運営 認可外保育施設・幼児教室・学童施設 スイミングスクールの運営 介護施設の運営 産後ケアホテルの運営 幼児教育教材開発・販売等</p> <p>➤ 東京を中心に183施設運営 (2026年5月末現在) ➤ 児童数 9.5千人 ➤ 社員数 3.5千人</p>
上場市場	東京証券取引所グロース市場 (証券コード: 7084)

Family Wellness Company

➤ 家族の人生を支える5つのカテゴリー

- ① 国内・国際教育領域
- ② 産後ケア領域
- ③ 建築デザイン
- ④ 海外領域
- ⑤ 介護

主要運営施設

 キッズガーデン プレップスクール	 キッズガーデン (認可)	 キッズガーデン グローバルスクール	 産後ケアホテル Villa Mom東京・有明	 MIRAwith スクールSTEP
保育所まあむ りとるういず保育園 保育所まあむ りとるういず保育園	 アンジェリカ保育園	 えほん保育園	 colors学童保育	

創業以来、
私たちは、子供たちの成長を支えてきました。

これからは、
家族の人生そのものを支えていきます。

「Family Wellness Company」

Smile Holdings

目次

1. Smile Holdingsとは
2. ハイエンド層向け高付加価値サービスで
培った競争優位
3. 業績計画
4. Family Wellness Company
事業領域・海外戦略
5. 株主還元施策
6. 会社基礎情報

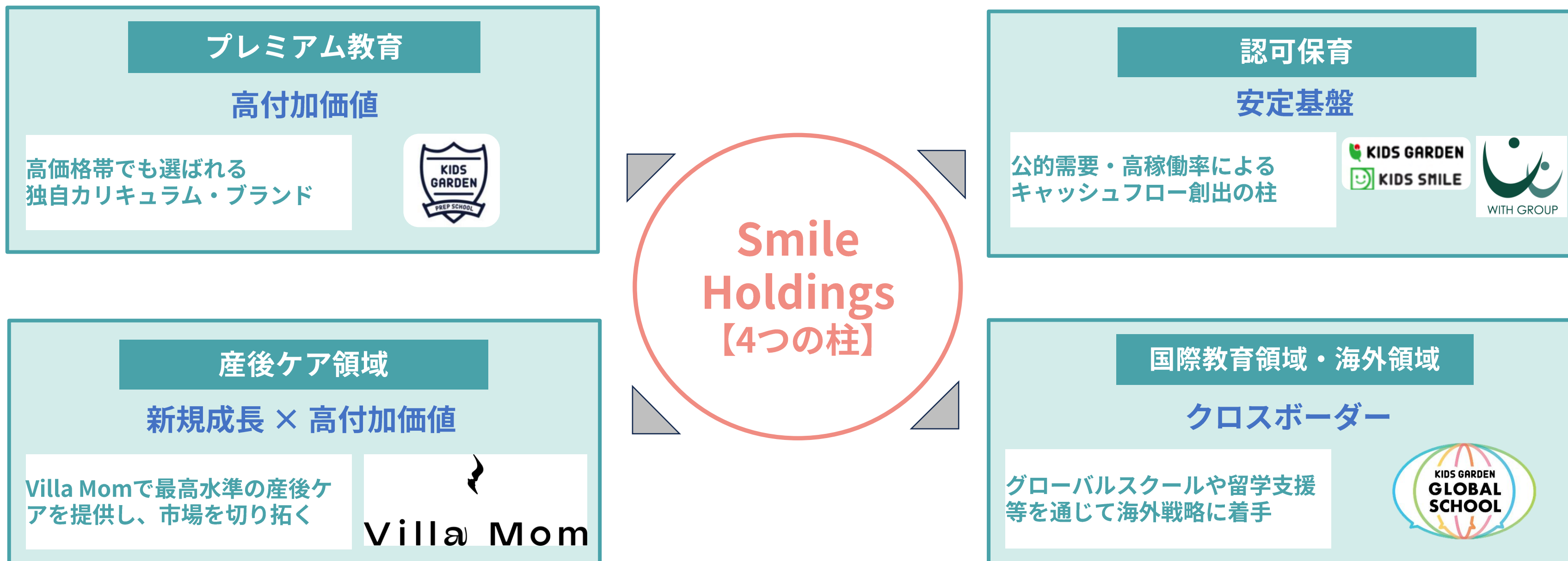


1. Smile Holdingsとは
2. ハイエンド層向け高付加価値サービスで培った競争優位
3. 業績計画
4. Family Wellness Company
事業領域・海外戦略
5. 株主還元施策
6. 会社基礎情報

➤ Smile Holdingsは、**家族のライフステージ**に寄り添う**高付加価値型**Family Wellness Company

◆ 4つのカテゴリーの柱（当社の強み）

独自の**高付加価値モデル**を展開する企業





1. Smile Holdingsとは
2. **ハイエンド層向け高付加価値サービスで
培った競争優位**
3. 業績計画
4. Family Wellness Company
事業領域・海外戦略
5. 株主還元施策
6. 会社基礎情報

- 既存のプレミアム教育で培った「教育感度が高いハイエンド層向けビジネスの成功実績」を活かし全領域・海外へ展開する

起点

ハイエンド層向け プレミアム教育

での成功実績

教育感度が高いハイエンド層からの圧倒的な支持

フラッグシップ施設
キッズガーデン南青山

プレミアムスクール既存園

- 自由が丘
- 代官山
- 元麻布
- 広尾
- 麻布台ヒルズ

ハイエンド層向け高付加価値サービスで培った7つの競争優位性

1
教育品質
独自カリキュラム

2
ブランド
高付加価値

3
施設運営
建築デザイン×運営

4
ハイエンド層
顧客基盤・リレーション

5
ホスピタリティカ
一流のおもてなし

6
採用力
専門人材の獲得

7
DX
運営効率・体験設計

左記の競争優位性を
全領域及び海外戦略に活用

① 新規事業

産後ケア (Villa Mom)

ハイエンド層向けに高付加価値の産後ケアサービスを展開
— 顧客基盤・ホスピタリティを横展開

② 海外クロスボーダー
海外プレミアム保育

海外のハイエンド層に日本品質を展開
— Japaneseウェルネスを輸出

キッズガーデン
麻布台ヒルズ



1. Smile Holdingsとは
2. ハイエンド層向け高付加価値サービスで培った競争優位
3. **業績計画**
4. Family Wellness Company
事業領域・海外戦略
5. 株主還元施策
6. 会社基礎情報

3-1 業績計画 【前中期経営計画 VS 新中期経営計画】

- WITHホールディングスのグループ化、及び海外戦略により、**前回中期経営計画を大幅に上方修正**
- **2031年3月期計画：売上高500億円(2026.3期比+3.4倍)、営業利益50億円を計画(同比+13.5倍)**

【本来の収益力(※1)】

(単位:百万円)		2026年3月期	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期	2030年3月期	2031年3月期
		実績	業績予想開示済			中期経営計画	
売上高	新計画	14,517	25,500	28,500	32,400	38,800	50,000
	前回計画	13,800	14,200	15,500	17,500	20,000	-
営業利益	新計画	370	1,000	1,500	2,200	3,200	5,000
	前回計画	350	370	900	1,500	2,100	-
トピックス		・M&A一過性費用 352百万円計上	・2026年5月 WITHホールディングス 子会社化 ・WITH9か月分寄与 ・期初4月と5月の充足率確 認により蓋然性は高い	・WITH12か月分寄与によ り2027.3期比で増収増益 の蓋然性は高い ・WITHのM&A関連費用 なし	・新規物件開設や本格的な シナジー効果を見込む	・海外M&A案件を計画して いるが、既に案件情報は調 査中	・海外売上高比率:30%
計画の蓋然性			シナジー効果：営業利益1.8億円				
海外戦略			【海外戦略の着手・検討期間】 ・海外M&A案件の探索 ・海外ブランドの日本誘致			【海外戦略の実行フェーズ】	

※1：2026年5月8日のWITHホールディングス完全子会社化に伴う一過性費用（ファイナンス手数料・本社統合費用等）が一巡し、同グループの業績が通期でフル寄与する2028年3月期こそが、当社グループの『本来の収益力』を示す基準期になると考えております。

◆サマリー：各領域の成長戦略の方針は決定済。M&Aによる統合シナジーを最大化しつつ、最適な投資規模とタイミングを精査中

➤ **2027年3月期および2028年3月期の業績予想の蓋然性について**

6月12日に開示した両期の業績予想は、以下の理由から極めて達成蓋然性の高い計画です。

- 2027年3月期：4月・5月の保育園充足率（確定実績）をベースに算定したため（保育園の充足率は一般的に年度末の3月に向けて上昇傾向に進むため）
- 2028年3月期：完全子会社のWITHグループ業績が通期12ヵ月分(2027年3月期は9ヵ月分のみ)反映されることにより増収増益を見込みます。

➤ **海外M&A戦略の推進と計画の前倒し**

2030年3月期「海外売上高50億円」に向け、既にM&A案件の調査・検討に入っております。計画の前倒し達成も視野に、グローバル基盤を構築中です。

➤ **「Family Wellness Company」への進化と長期ビジョン**

2031年3月期「売上高500億円・営業利益50億円」の達成を見据え、事業領域を飛躍的に拡大します。「Family Wellness Company」へと進化し、持続的な企業価値向上を実現してまいります。

◆領域分野の事業計画と投資方針
2031年3月期まで

国内教育領域	・既存園の充足率の増加を優先的に進める。売上増加分は利益寄与率が高い。 ・現時点では積極的な新設投資は行わない方針
国際教育領域	・成長性を有しており、グローバルスクールの新設を数カ所計画
産後ケア領域	・産後ケアホテルVilla Mom東京・有明に次ぐ2件目以降を計画 ・収益性の高いビジネスモデルを構築中
ファミリーサポート領域	・建築デザイン事業:複数の大口案件獲得に注力中 ・介護事業:現時点で新設投資は検討中
保育・教育サポート領域	・成長性を有しており、人材とシステム投資を継続的に行う方針 ・療育施設については新設投資を数カ所計画
海外領域	・2030年3月期の海外領域立ち上がりに向けて、現段階から情報収集を実施

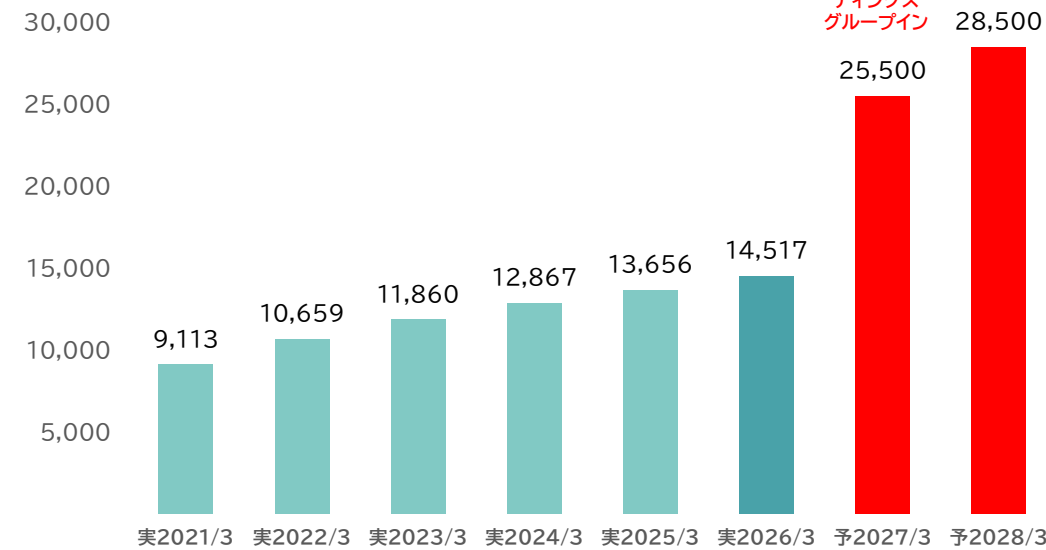
	成長性	具体的な成長アクション	売上増加要因	費用逓減アクション
国内教育領域 (WITHグループ含む) 国際教育領域 (グローバルスクール)	○	✓ 現時点で新設園の計画なし ✓ 充足率改善を優先的に進める	✓ 園の充足率増加 ✓ 1人当たり単価上昇 (認可外のみ) ✓ 各種補助金の取得	✓ 採用費抑制 ✓ 離職率抑制 ✓ 最適な人員配置 ✓ DX/AI活用
産後ケア領域	◎	✓ 有明以降の2件目を計画 ✓ 初期投資抑制モデルの検証	✓ 宿泊数の増加 ✓ 宿泊単価の上昇	✓ 最適な人員配置 ✓ DX/AI活用
保育・教育サポート領域	◎	✓ グループ内外でのサービス利用率向上 ✓ 療育施設の新設	✓ 利用園数の増加 ✓ 利用単価の上昇 ✓ 療育施設の入居率向上	✓ DX/AI活用
建築デザイン	○	✓ 受注案件の増加	✓ 受注件数の増加 ✓ 受注単価の上昇	✓ 利益率管理 ✓ DX/AI活用
海外領域 (M&A)	◎	案件探索中 《国内案件は中規模以上、海外案件はアジア圏を優先的に進める》		

3-4 財務諸表の振り返り

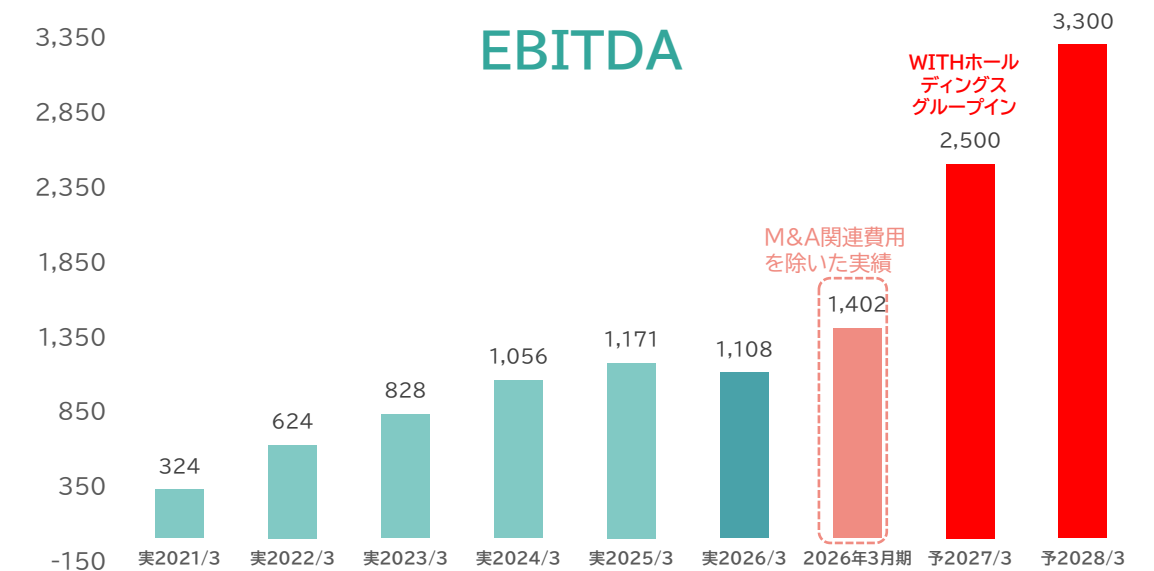
➤ 上場以来、毎期業績は過去最高(M&A費用除き)を更新。WITHグループの完全子会社化により新たなステージへ

(単位:百万円)

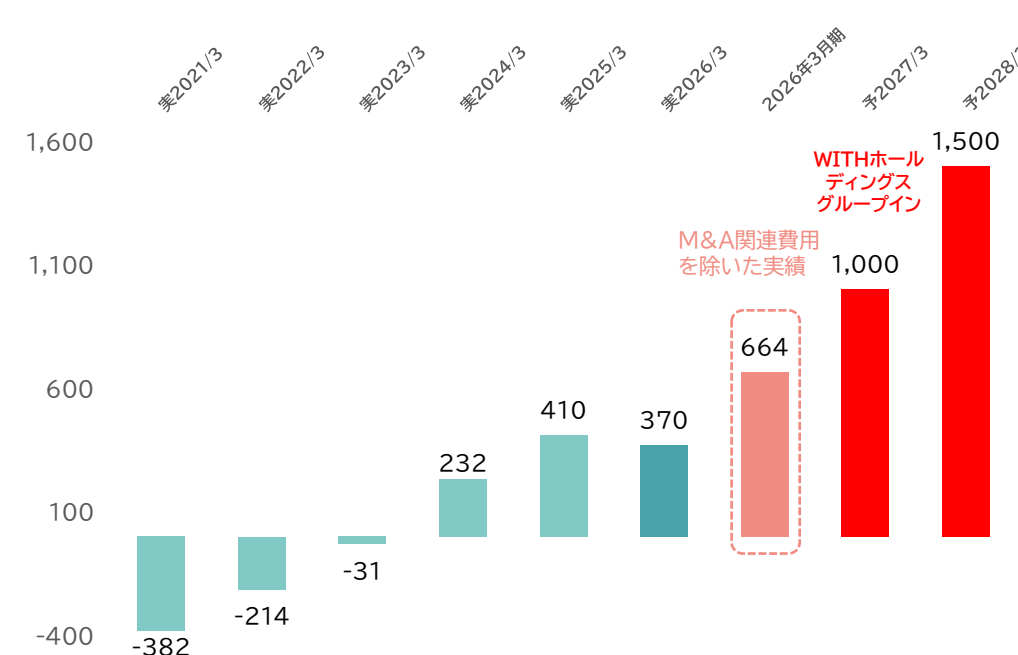
売上高



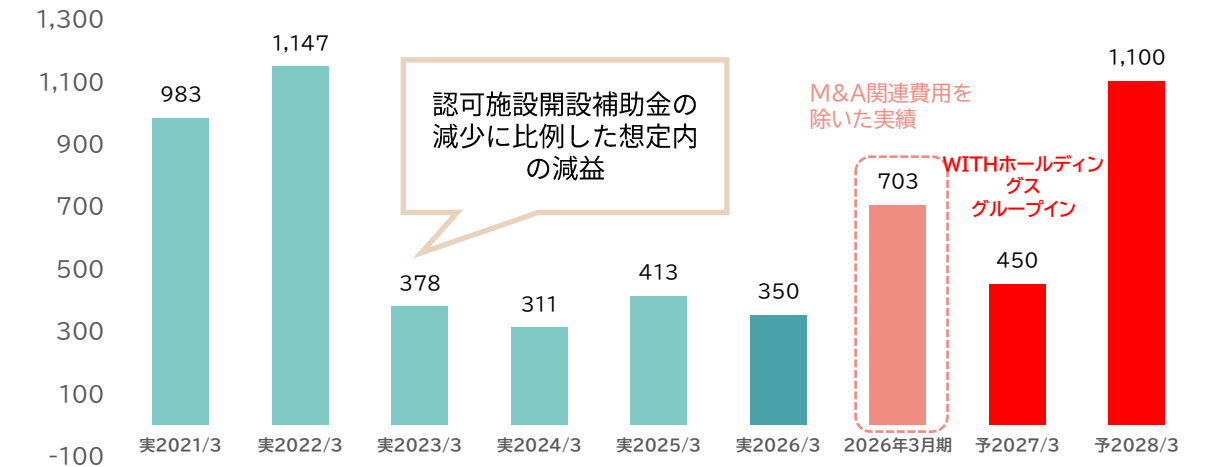
EBITDA



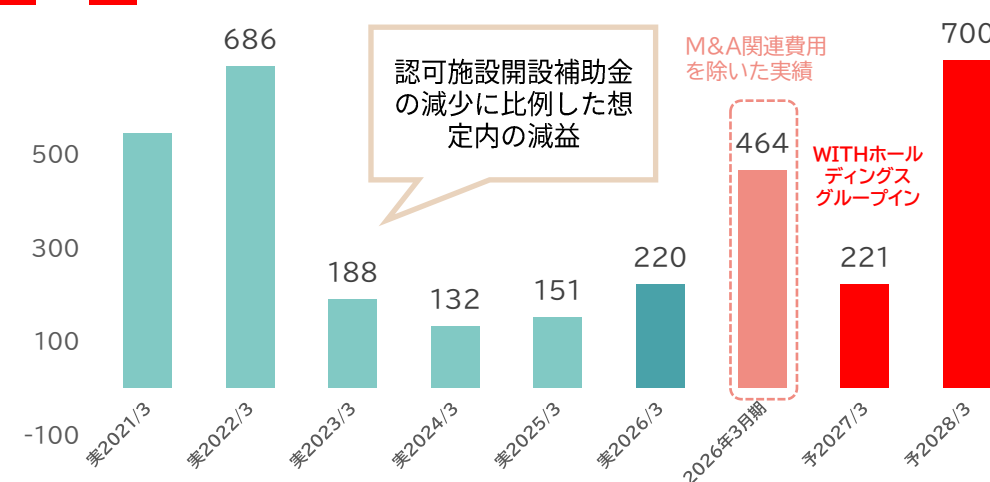
営業利益



経常利益



当期純利益



➤ 今後の大型投資・海外戦略を視野に入れた財務戦略を実行

IFRS（国際財務報告基準）導入の推進

- 当社グループは、「Family Wellness Company」への進化と事業領域の飛躍的な拡大を実現するため、次なる成長ドライバーとして海外M&Aを積極的に推進しております。これにより、グローバル基盤の構築を急ピッチで進め、持続的な企業価値の向上を目指しております。
- このようなグローバル展開を伴う成長戦略を財務・経営管理の両面から強力にサポートするため、当社は**国際的な会計基準であるIFRS（国際財務報告基準）の適用に向けた検討を進めております。**
- IFRSの導入により、**財務情報の国際的な比較可能性を高めることで、国内外の投資家の皆様に対し、より透明性の高い情報開示を行い、中長期的な企業価値向上に向けた建設的な対話を一層深めてまいります。**

東証プライム市場への区分変更の推進

- 当社は、さらなる企業価値向上と持続的成長の実現に向け、**東京証券取引所グロース市場からプライム市場への市場区分変更を目指しております。**
- プライム市場への移行は、機関投資家との接点拡大による株式流動性の向上、国内外投資家層の拡大による適正な企業価値評価の実現、人材採用力や信用力の向上、M&A・アライアンス推進力の強化などにつながる重要な成長戦略の一環です。
- ガバナンスや情報開示、資本効率のさらなる向上を通じて、**株主の皆様へ中長期的なリターン最大化を目指してまいります。**今後も成長投資と株主還元のバランスを重視しながら、持続的な企業価値向上に取り組んでまいります。

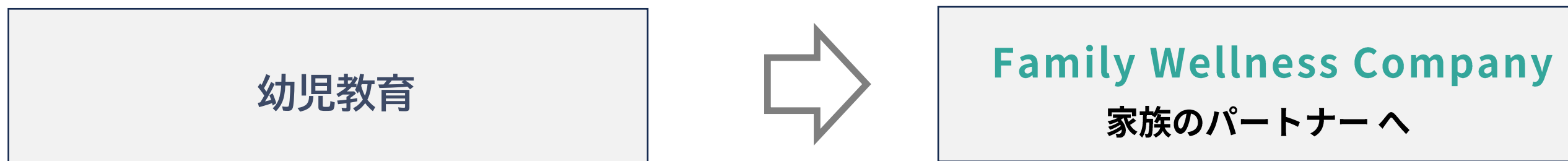


グローバルスクール
吉祥寺

1. Smile Holdingsとは
2. ハイエンド層向け高付加価値サービスで
培った競争優位
3. 業績計画
4. **Family Wellness Company**
事業領域・海外戦略
5. 株主還元施策
6. 会社基礎情報

■ **Family Wellnessとは** → 家族には人生の様々なライフイベントがあります。
私たちは教育だけではなく、家族の人生そのものを支える会社になります。

■ **なぜ、幼児教育事業から「Family Wellness Company」へ進化するのか**



◆Family Wellness Companyへ進化する2つの理由

◆Family Wellness Companyへの進化による市場規模の変化

1 社会課題の変化に伴う新たな価値提供

- これまでは「待機児童問題の解消」や「女性の社会進出」を保育事業で支援してきました。しかし現在は「女性への負担軽減」や「少子化の打開」へと社会課題が変化しており、これに対応する新たなソリューション提供が必要であると認識しています。

拡大する市場機会 こども関連ビジネス市場だけでも約2倍

【国内】
保育・幼児教育市場

5兆円

×約2倍

【国内】
こども関連ビジネス市場

11兆円

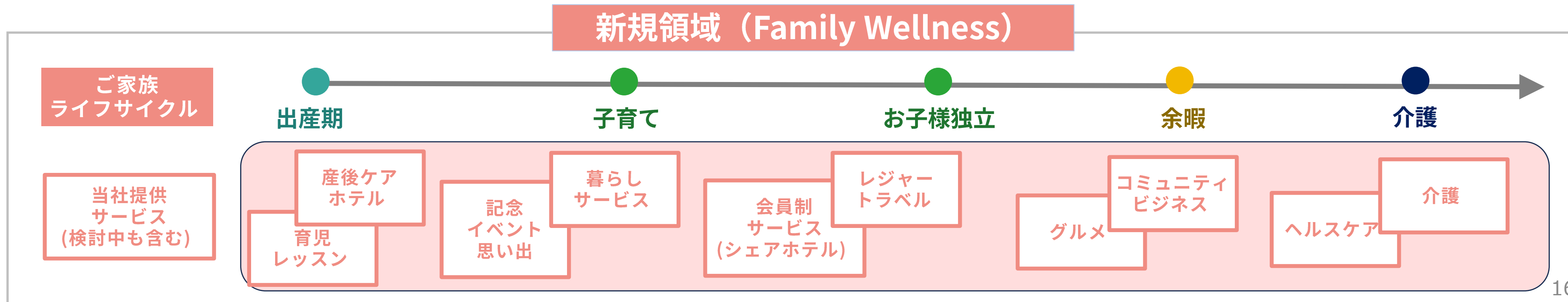
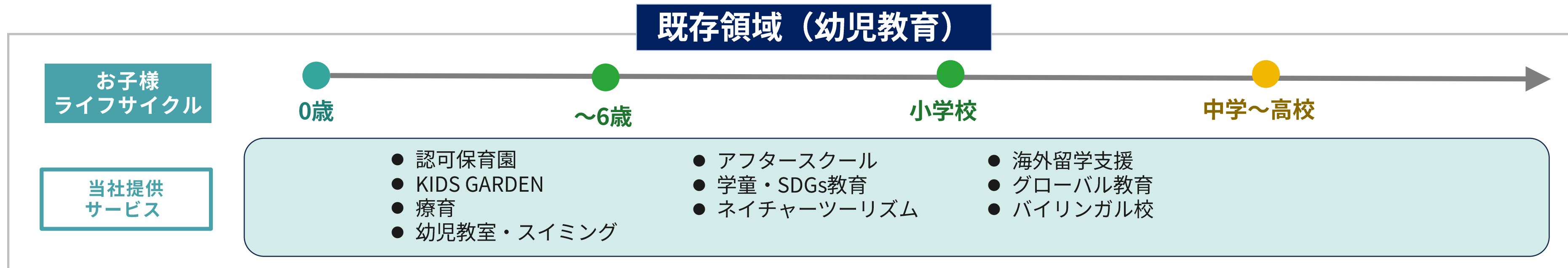
出典：矢野経済研究所「こども関連ビジネス市場に関する調査（2025年）」

2 既存ノウハウの活用による飛躍的成長の実現

- 保育事業で培った子育て世代への深い理解とノウハウを最大限に活かし、個人と家族の幸せに寄り添うサービスを展開することが、当社のさらなる「飛躍的な成長」に直結します。
- 当社最大の競争優位性である『ご家庭との強固な顧客基盤』を活かし、Family Wellness Companyへと進化します。

4-2 Family Wellness Companyの取組み

- 幼児教育の既存ビジネスから、Family Wellness Companyへ進化
- 家族のライフサイクル全体へ事業領域を拡大 ➡ 「LTV(顧客生涯価値)向上」 「収益源多層化」 「ブランド価値向上」



4-3 事業領域【既存コア領域と今後の重点投資領域】

- 「家族のライフサイクル全体」へビジネス領域を拡大中
- あらゆる家族に寄り添いながら、高品質・高付加価値なサービスを提供できることが当社の強み

国内教育領域

認可保育

質の高い保育を幅広い家庭へ




- 認可園162施設
- 安定収益を確保する事業基盤

認可保育園



プレミアム教育

高価格帯でも選ばれる価値を提供




プレップスクール&幼児教室

- 既存10施設の安定運営
- ハイエンド層向けの高付加価値な幼児教育を提供


アフタースクール スイミングスクール

国際教育領域



グローバルスクール

- 錦糸町園、吉祥寺園(24年10月開園)、センター北園(25年4月開園)の3施設を展開




海外留学支援

- 世界的な知名度を有するボーディングスクールや語学学校への短期留学コーディネーション。イギリス、スイス、アメリカ(ハワイ)で実施中
- 米国ハワイで展開する語学学校ハワイパームスイングリッシュスクールと業務提携契約

海外領域

➤ **2031年には海外売上比率30%**

➤ **Family Wellnessをグローバル化へ**



[強化] 海外園運営


- 海外姉妹校提携
- アジアでの海外M&A
- 海外有力校誘致
- 高付加価値産後ケアホテルの海外展開



産後ケア領域

最高水準の産後ケアを提供


[Open] Villa Mom 東京・有明



- 2026年6月に”産後ケアホテル Villa Mom(ヴィラママ) 東京・有明”を開業
- 2施設目以降開発のため、都内を含む全国都市部で展開予定


保育・教育サポート領域

[New] 給食




- 保育園専用の総給食トータルサポートシステム(自動献立プログラム、食材受発注システム)を全国の保育園に販売

[New] 人材 学び・体験



- 保育現場の“人”に関わる課題を解決。専門講師を園に派遣
- 保育園運営に欠かせない英語カリキュラムや体育カリキュラムを提供


[New] 療育



- 保育と療育の両方の視点から子どもの育ちを支える施設を展開


ファミリーサポート領域

建築デザイン



- 担当チームは建築に関する専門性、クリエイティブ力、マネジメント力に優れた人材で構成されており、保育園を「作る」プロ、そして「使ってきた」プロとして総合ソリューションを提供

[New] 介護



- 「ご利用者に尊厳ある人生を」提供することを目標としており、ただ身の回りのお世話をするだけでなく、「一人ひとりの自主性と意欲を引き出すこと」を重視

- 当社のプレミアム幼児教育「プレップスクール」で培ったノウハウを活用し、「日本の高品質を世界ハイエンド層へ」 & 「国際ブランドを日本ハイエンド層へ」の双方向クロスボーダーにて高付加価値サービスを提供
- 海外進出により、保育市場だけでも、国内5兆円から海外55兆円市場へ

① 拡大する市場機会

保育市場だけでも、海外は国内の約11倍

【国内】
保育・幼児教育市場



×約11倍
→

【海外】
保育サービス市場



出典：国内＝保育・幼児教育市場調査（2022年）／海外＝Grand View Research「Child Care Services Market」
（1USD≒¥160換算）

② クロスボーダー戦略

【アウトバウンド】
海外進出

- 「ジャパン・クオリティのプレミアム保育」のサービスモデルを海外ハイエンド層へ展開



【インバウンド】
日本へ導入

- 海外有名校の日本誘致など世界の「国際ブランド」を日本のハイエンド層へ繋ぐプラットフォーム





キッズガーデンプレップスクール
南青山

1. Smile Holdingsとは
2. ハイエンド層向け高付加価値サービスで培った競争優位
3. 業績計画
4. Family Wellness Company
事業領域・海外戦略
5. 株主還元施策
6. 会社基礎情報

5 株主還元施策

- 業界最高水準の「配当」＋「株主優待」は業績拡大に応じた継続的な還元強化を約束
- 2030年までに、東証プライム市場を目指す

配当方針：2027年3月期も増配・高配当株



年間配当

105 円

EPS計画

27年3月期

68.5円

配当性向 153.2%



28年3月期

217.1円

配当性向 48.4%

▶EPS拡大により、中長期的な配当の持続性と増配余地を十分に確保

株主優待：業界最高水準のデジタルギフト



デジタルギフト(300株を6カ月保有)

年間 30,000 円分

▶年間30,000円に下限設定。実質2倍へ

株主還元施策の将来の見通し



【今後の方針】

EPSの成長に連動した、
継続的な株主還元の拡充を
お約束します



1. Smile Holdingsとは
2. ハイエンド層向け高付加価値サービスで
培った競争優位
3. 業績計画
4. Family Wellness Company
事業領域・海外戦略
5. 株主還元施策
6. **会社基礎情報**

国内教育領域

認可保育

新設投資計画(推定値):なし

- 認可保育所の新設計画について、現時点
はなし
- 必要に応じて修繕実施

プレミアム教育


新設投資計画(推定値):なし

- 既存園の充足率、満足度を高めるためのリニュー
アル投資を計画

国際教育領域

**新設投資計画(推定値):グローバルスクール
約1.2~1.4億円/施設**

- グローバルスクールの新設は、1施設あたり約
1.2~1.4億円が必要となる見込み
- 主に内装設備工事費、初期備品、敷金・礼金等
- 海外留学支援は初期投資は発生なし



海外領域

海外M&A案件の情報収集を開始

- アジア圏を中心に売上高数十億円案件を想定
- 計画は2030年を見込むが、現段階から検討
を進めることで前倒しを狙う

産後ケア領域

新設投資計画(推定値):産後ケアホテル 約5~8億円/施設
※業務提携先との共同開発の場合、約5~8千万円/施設

- 2026年6月開設”Villa Mom 東京・有明” に関しては投資完了
- 今後の新規施設に対する投資総額は1施設あたり約5~8億円となる見込み
- 主に内装設備工事費、初期備品、敷金・礼金等
- スピード感のある事業展開のため、業務提携先との共同開発を積極検討。その場合、初期投資額は約5~8千万円になる見込み

保育・教育サポート領域

① 療育

新設投資計画(推定値):療育施設15百万円/施設

- 療育施設は自治体からの公募状況と物件用地確保次第で数か所を検討中

② 給食・人材・学び・体験

- グループ内だけでなく、外部売上を獲得するために必要な人材確保への投資
- 給食システムへの投資

ファミリーサポート領域

① 建築デザイン

- 前金による受注型ビジネスのため運転資金や設備投資は不要

② 介護

新設投資計画(推定値):介護施設 検討中

- 現時点ではM&A直後のため新規投資は検討中

2027年3月期：本社移転費用 約2億円

- WITHグループとの迅速なPMI(統合作業)とシナジー創出を目的とした、前向きな本社統合投資

(注記)

- 投資計画の見込みは現在入手できる情報より合理的に算定した推定値であり、今後の事業状況や経済・社会情勢の変動により、金額が変更になる可能性があります。
- 開園計画も各事業の進捗や高収益事業に集中投資等により変更になる可能性があります。
- 施設数が同数であっても、計画している施設規模により投資額が異なります。

6-2 中期経営計画2025に対する進捗について

- 売上高、営業利益ともに1年前倒しで予想を上回り、コミットメント達成
- 新中期経営計画は、WITHグループの業績寄与や海外戦略を織り込み大幅に上方修正

2026年3月期実績(M&A関連費用を除いた実績)

中期経営計画2025(2025年6月23日発表)

(百万円)	2026年3月期実績
売上高	14,517
EBITDA	1,402
営業利益	664
経常利益	703
当期純利益	464

1年前倒し達成

1年前倒し達成

(単位:百万円)		2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	2027年3月期 中期経営計画	2028年3月期 中期経営計画	2029年3月期 中期経営計画	2030年3月期 中期経営計画
合計		13,656	13,800	14,200	15,500	17,500	20,000
国内教育領域	認可保育グループ	11,845	11,800	11,900	11,900	11,900	11,900
	プレミアム教育グループ	1,679	1,700	1,750	1,800	1,850	1,850
国際教育領域		132	200	350	550	800	900
産後ケア領域		0	0	100	1,050	2,650	4,850
ファミリーサポート 領域		0	100	100	200	300	500

(単位:百万円)		2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	2027年3月期 中期経営計画	2028年3月期 中期経営計画	2029年3月期 中期経営計画	2030年3月期 中期経営計画
合計		410	350	370	900	1,500	2,100
国内教育領域	認可保育グループ			1,370	1,370	1,370	1,370
	プレミアム教育グループ			200	300	320	320
国際教育領域				60	140	210	240
産後ケア領域				-250	70	560	1,070
ファミリーサポート 領域				30	60	90	150
本社管理費用				-1,040	-1,040	-1,050	-1,050

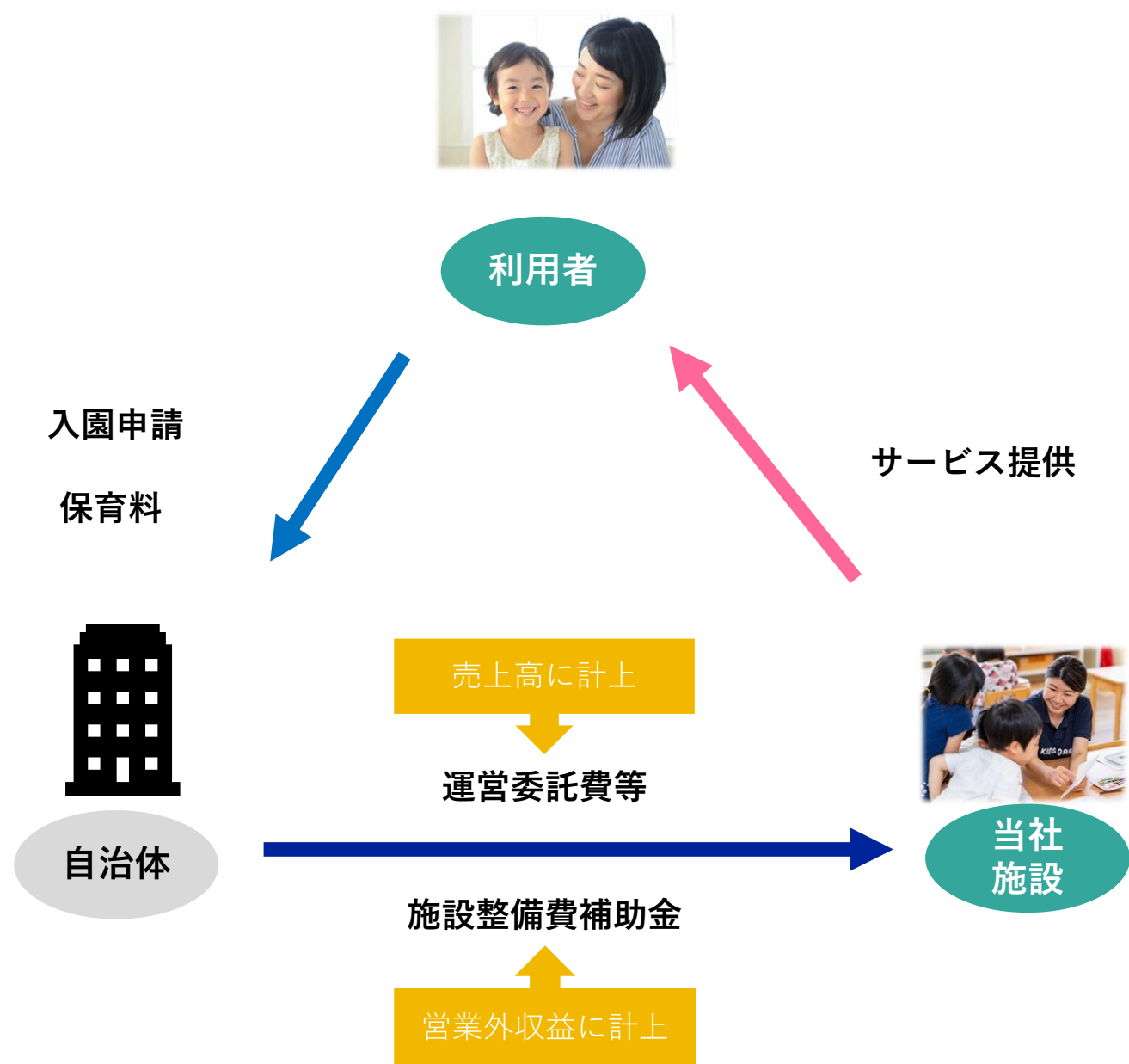
※新中期経営計画の領域別内訳につきましては、2026年5月8日のM&Aに伴う事業構造の変化を正確に反映させるため、現時点での開示を見送らせていただきます。

【前回中期経営計画の進捗状況(領域別)】

- ①国内教育領域・・・WITHグループのM&Aにより予算達成。新中計はWITHグループを含む数値に大幅上方修正
- ②国際教育領域・・・WITHグループのM&A投資を優先させたため前回中計に対して若干の進捗遅れ
- ③産後ケア領域・・・物件の確保に時間を要し、開業が遅れたため計画は後倒しへ
- ④ファミリーサポート領域・・・WITHグループの介護事業が追加されたため、計画を上方修正

認可保育所

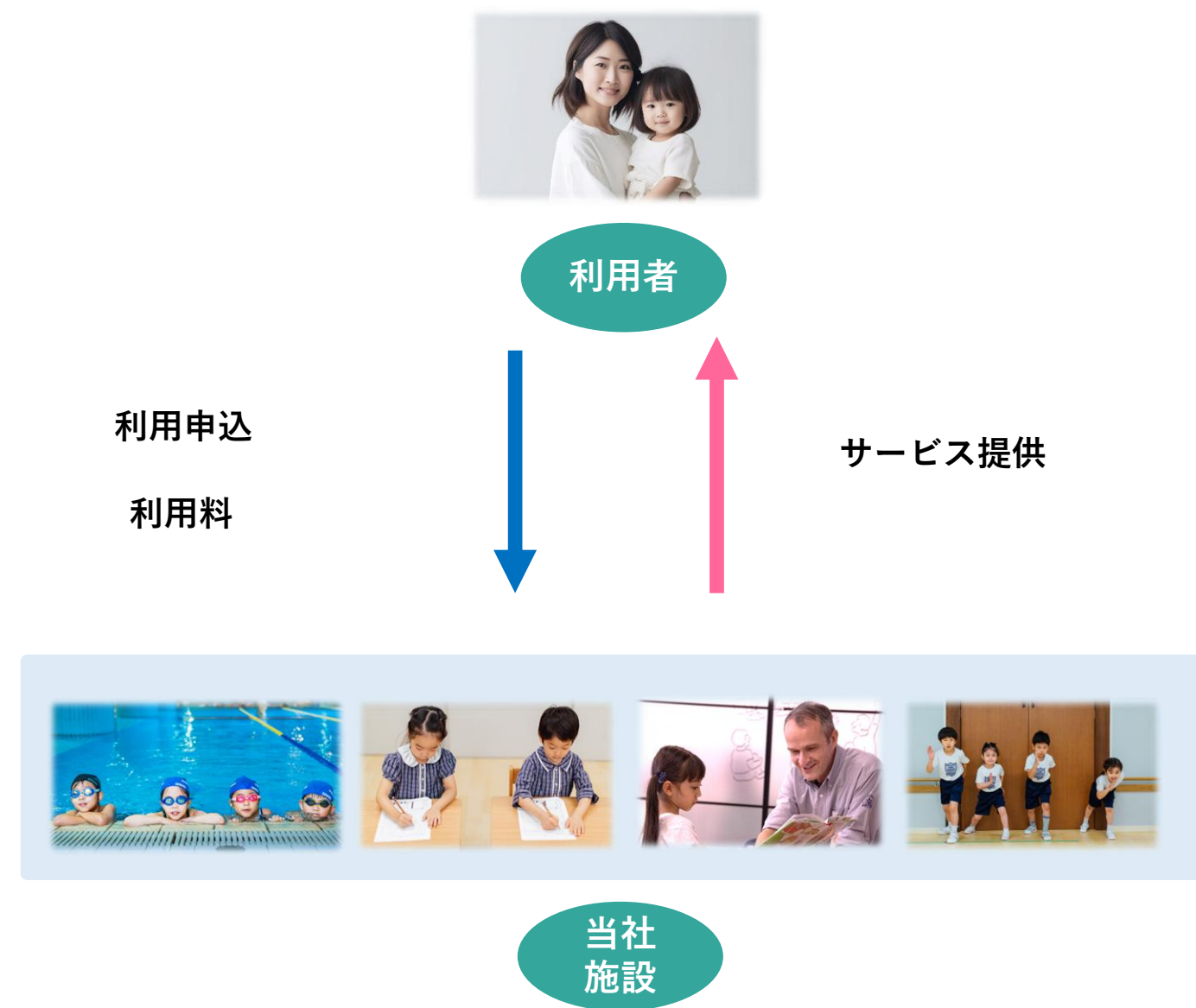
社会インフラとしての役割を担い国や自治体からの補助金を中心に運営する安定した事業



国内教育領域

プレミアム教育サービス(グローバルスクール含む)

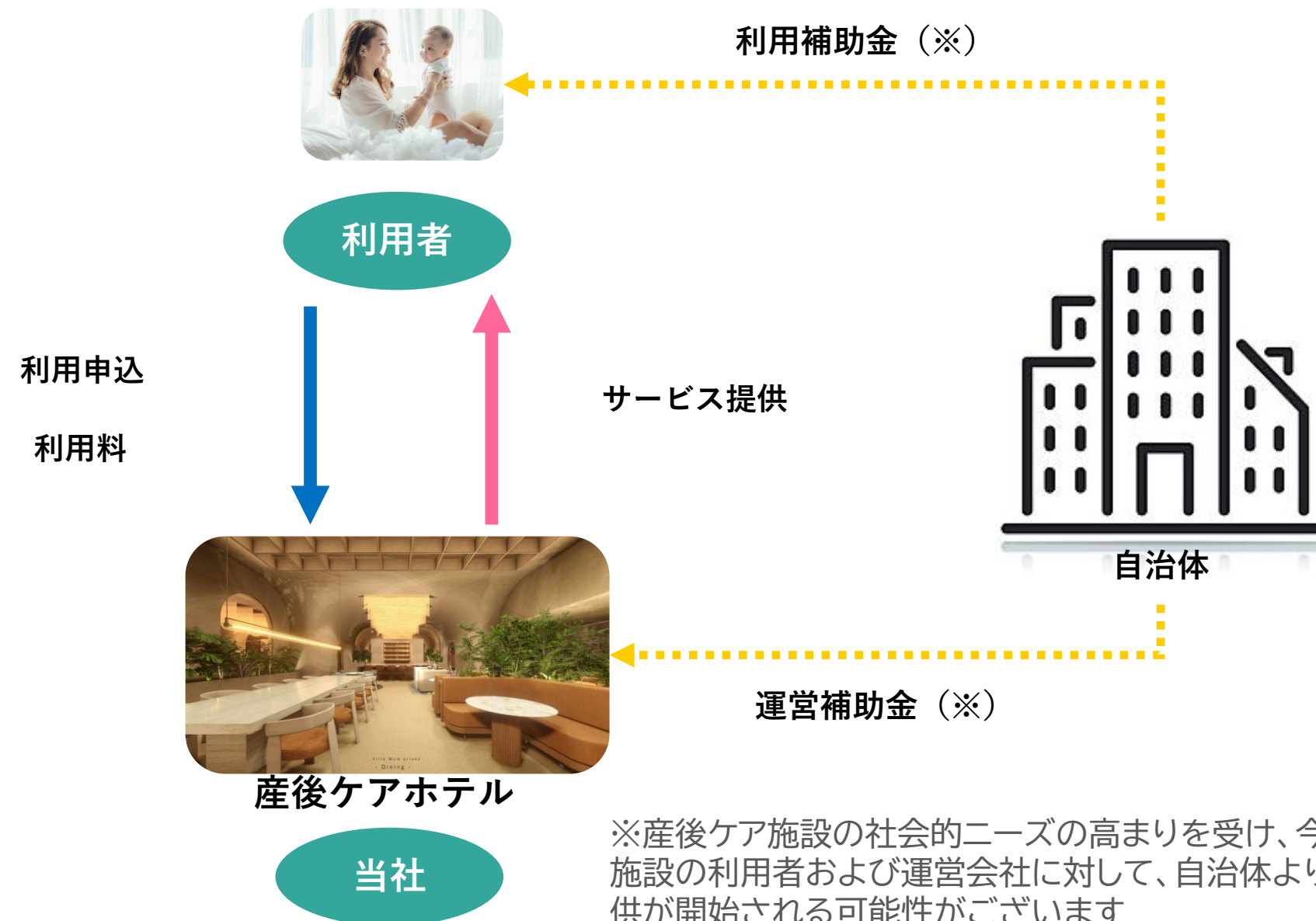
上質な教育サービスを提供する事で高い収益力を生み出す民間事業。
利用者からの利用料で運営



産後ケア領域

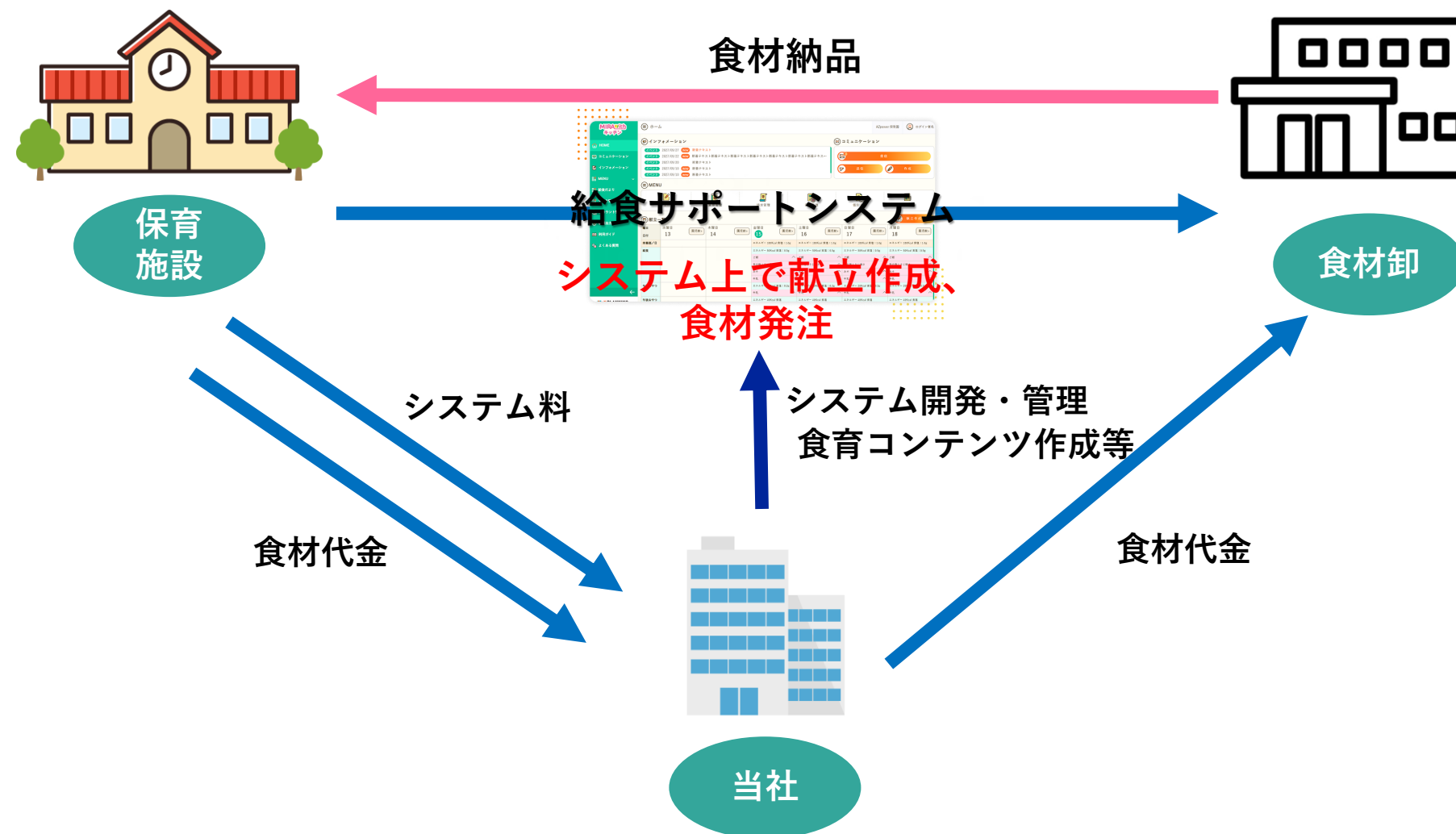
産後ケアホテルサービス

産後ママの心と体をととのえる宿泊型産後ケア施設。利用者からの利用料で運営。



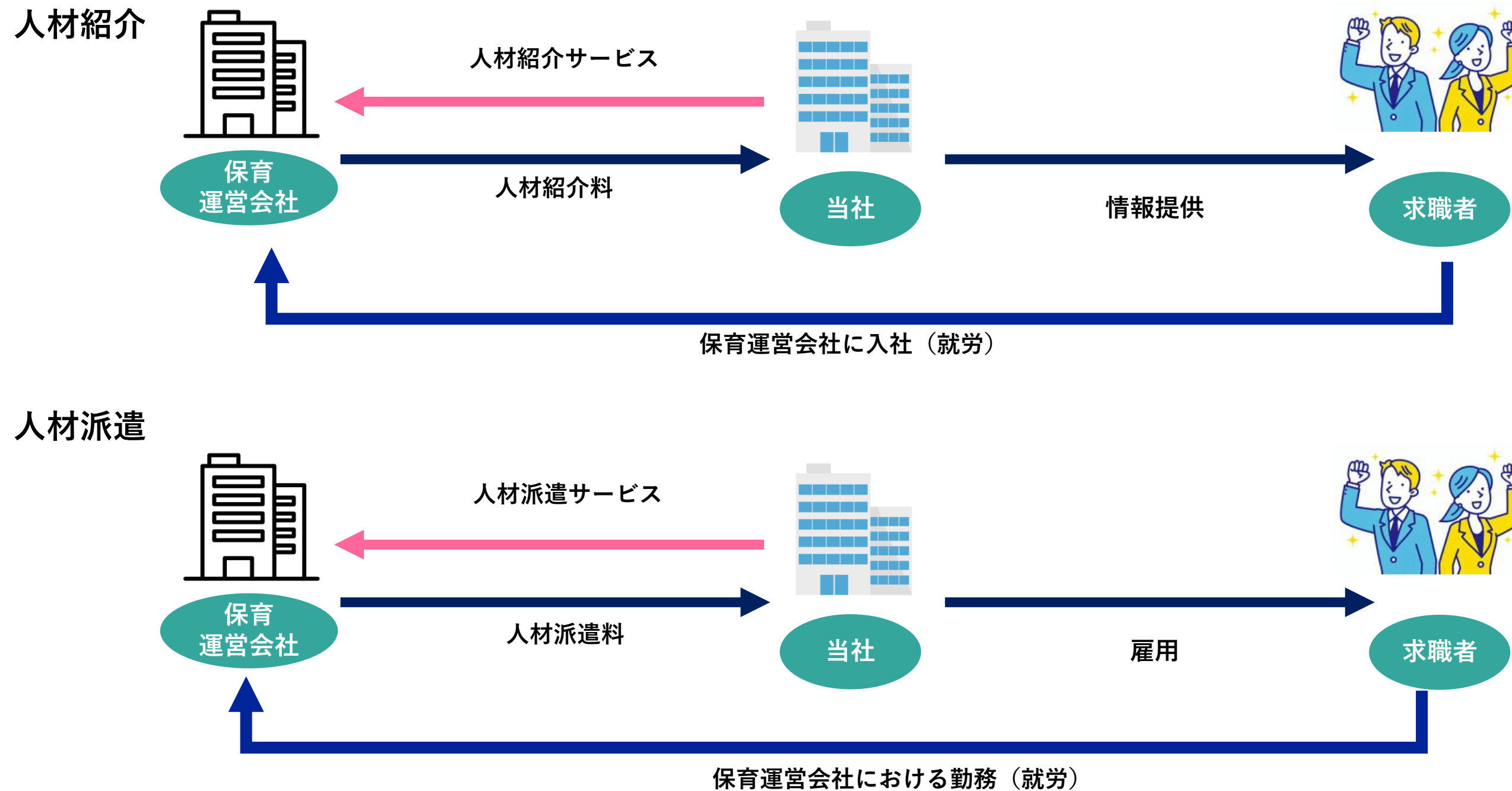
保育・教育サポート領域

給食サービス



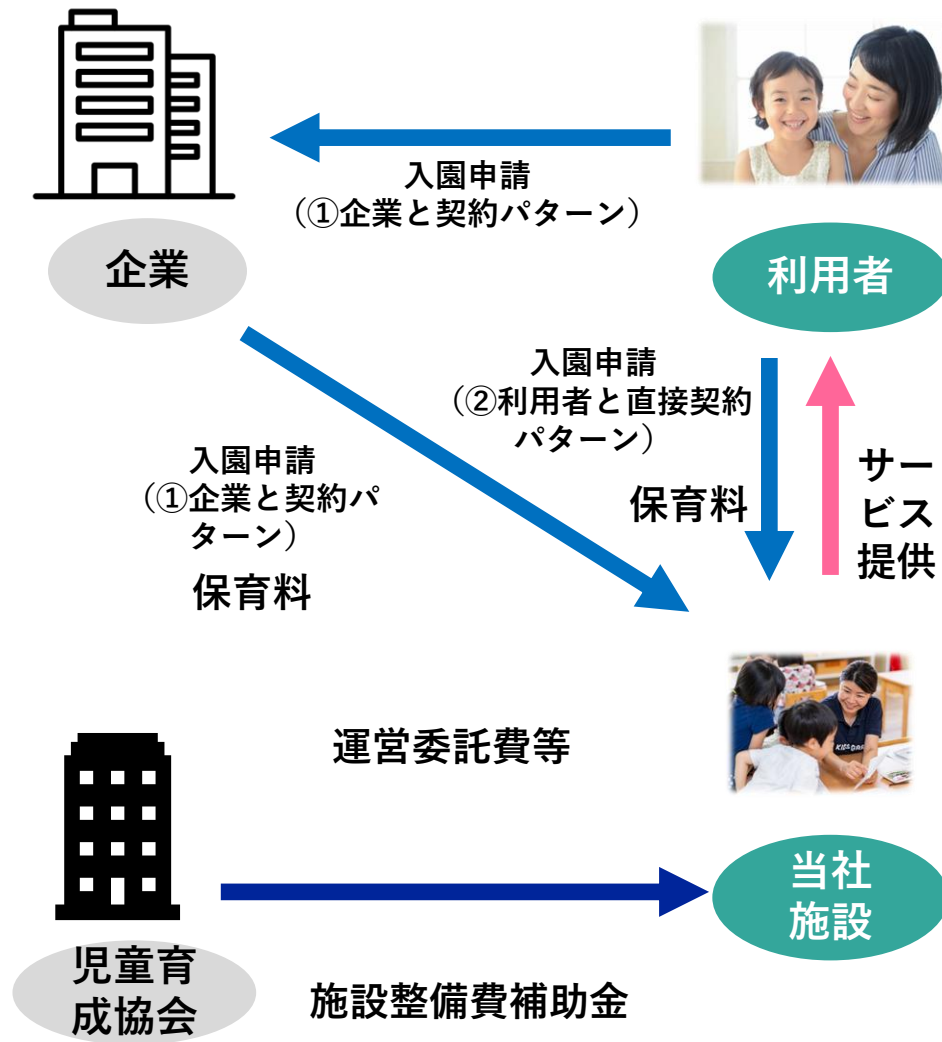
保育・教育サポート領域

人材サービス



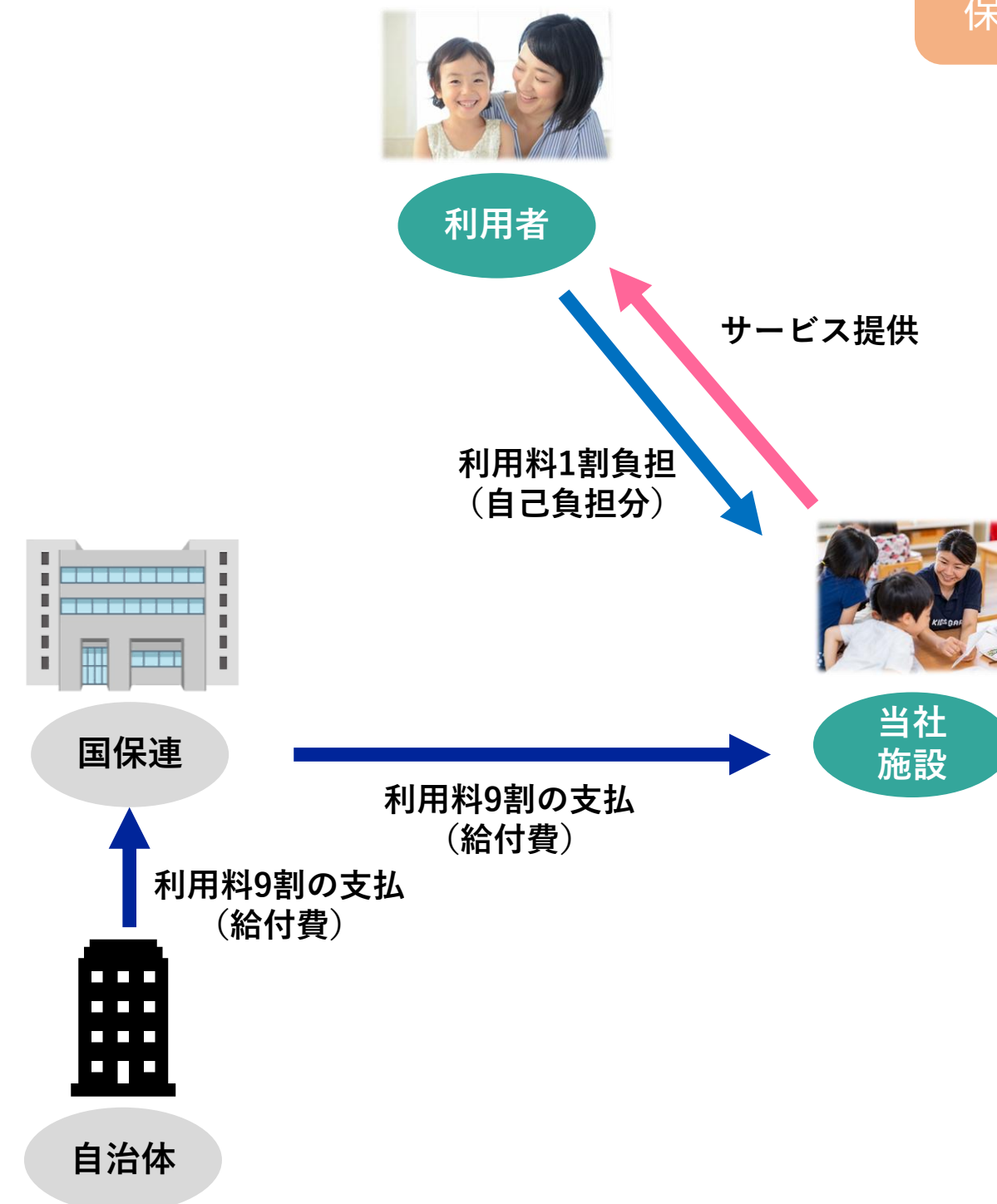
企業主導型保育所

国内教育領域

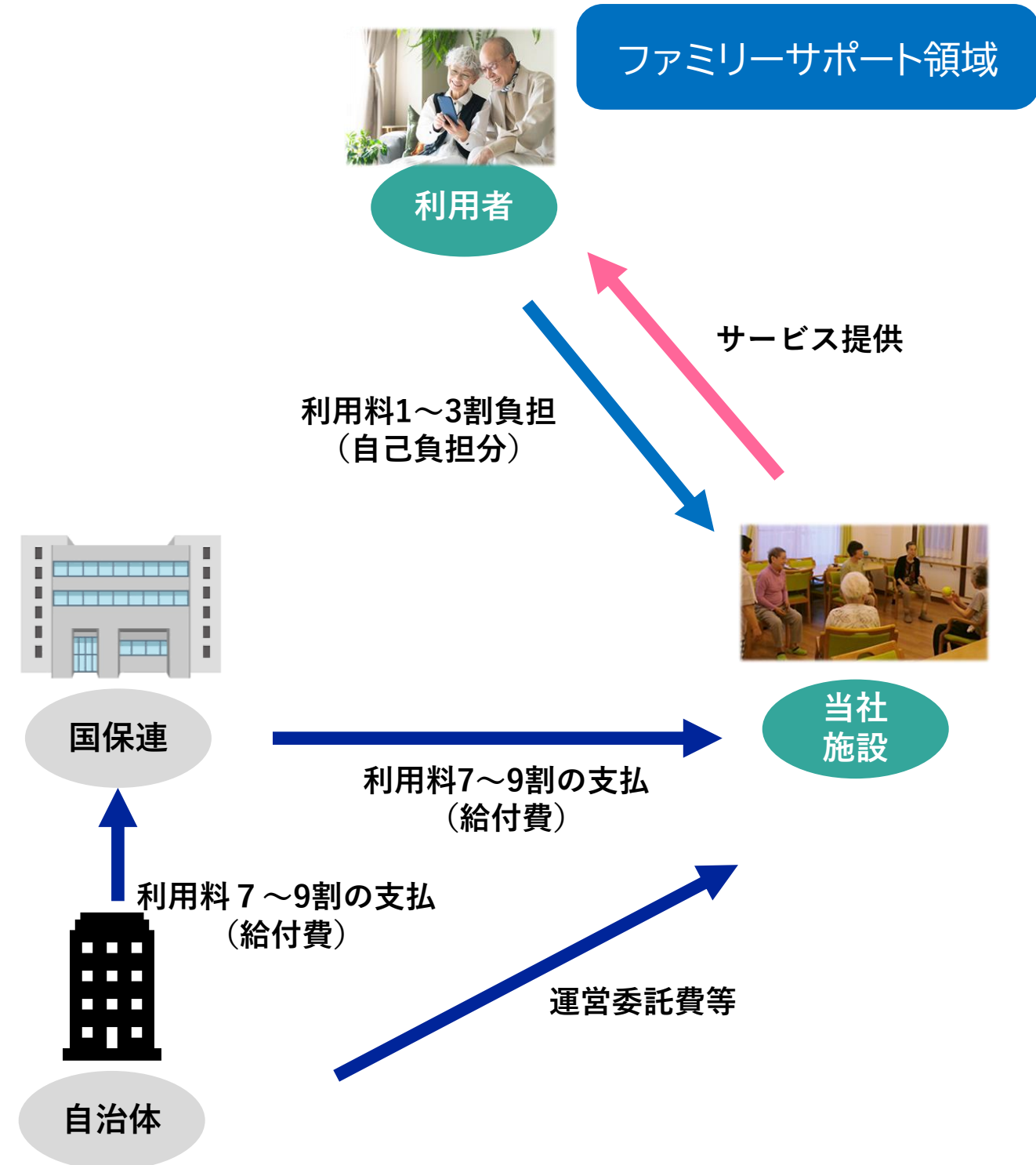


障がい児通所支援(療育)

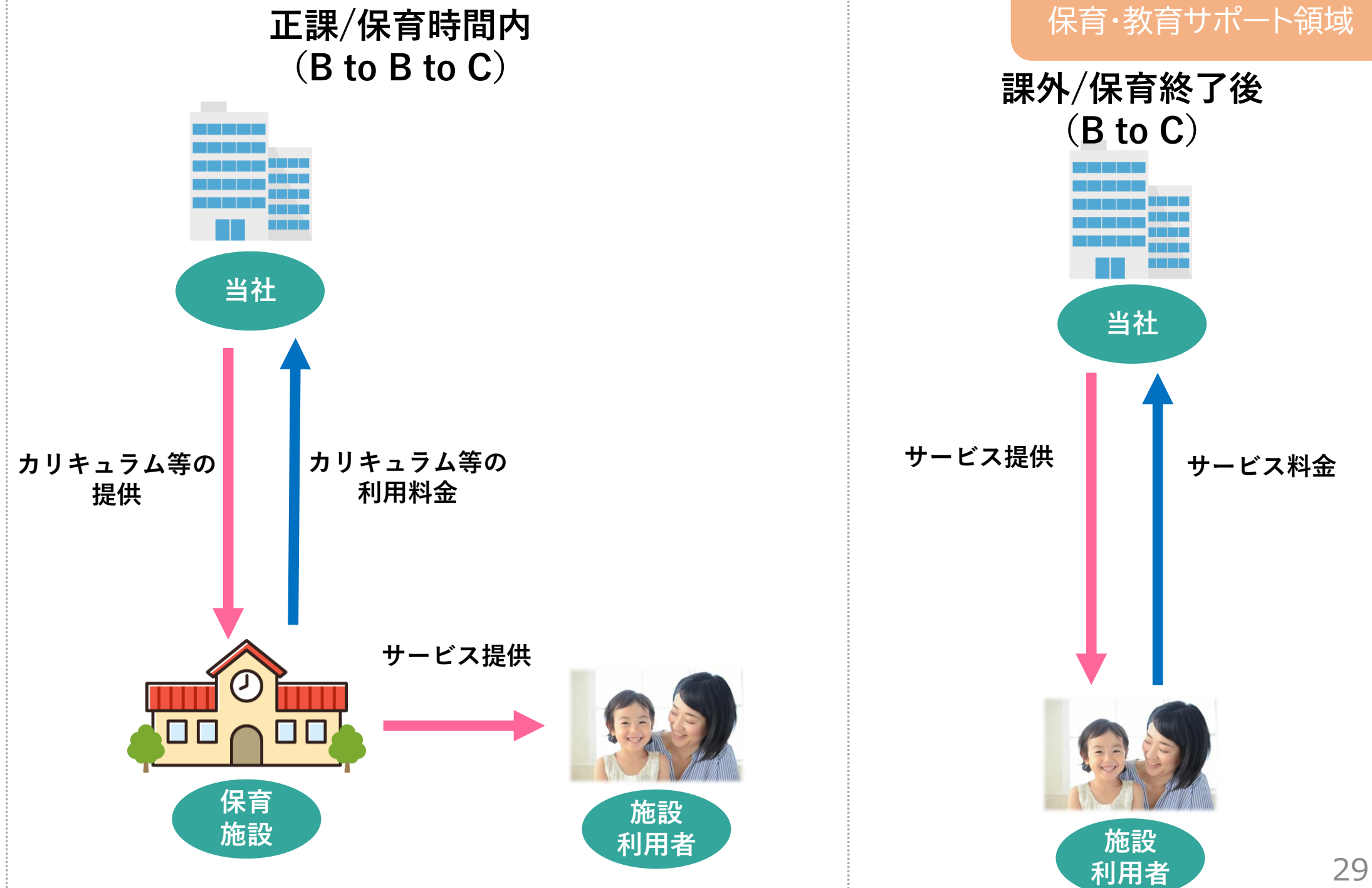
保育・教育サポート領域



介護施設



学び・体験



- 社会インフラとして認可保育所の運営。認可保育は当社の中核事業である。
- 今後の方針
 - ① 保育園の充足率：高い充足率を誇るWITHグループとの各種施策を継続的に実行する中で、
毎年の充足率を高める。
 - ② 採用力および離職率：WITHグループの採用力を活用し、グループ全体で新卒採用に注力を行う。
また将来的にはグループ全体で給与体系や評価基準を統一し、グループ一体採用による採用関連費の削減、一方でグループ内異動による離職率低下につなげ、利益率の持続的な改善を実現する。
- 当社グループ施設の強み
 - ① 保育ニーズが高い東京都・横浜市・川崎市・名古屋市に展開
 - ② 非認知能力を育成するオリジナルプログラム「KID'S PREP. PROGRAM」の全園への展開
 - ③ 利用者の安全性・利便性の向上
熱中症対策アドバイザーを全園に配置、おむつサブスクを全園に導入、ICTの活用など
 - ④ 保育の質向上への取り組み
不適切保育のマニュアル・対応フローの整備、本社と各園の園長で構成する「不適切保育撲滅委員会」を設置など

WITHホールディングスのグループインによる認可保育所運営の大幅拡充

保育 「認可・小規模・企業主導型保育園を運営」

1都3県に保育園83園を展開。インターナショナルプレスクール保育園、えほん保育園など当社グループ独自のカリキュラムを利用し、保護者と感動を共有できる保育を提供しております。

**インターナショナルプレスクール保育園
Babyインターナショナル保育園**

当社グループ会社の独自の教材、カリキュラムを利用し年齢別に英語を学び、早期の英語学習を行うだけでなく、外国人講師と触れ合う事で、多様性への理解と尊重を学びます。

えほん保育園

約3,000冊の絵本を園内に設置し、本と対話する子どもたちの自由な発想を大切に絵本が持つ力を最大限生かし、子どもの心を育みます。

その他保育園

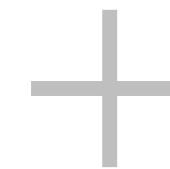
イングリッシュタイムによる英語、年齢に合わせた知育やオリジナルドリル、書き方教室といった学び、体力測定やサッカーといった運動、こども会議（ディベート学習）などを行い、お子様の成長を育みます。

学童 「地域需要に合わせた学童保育所の運営」

東京、埼玉を中心に11事業所を展開、学童待機児童解消へ

まあむ・カラース学童保育所

当社グループ会社で行っているキャンプ事業などを通してただのお預かりではなく、様々な体験をする事で児童の成長を促すカリキュラムの提供を行っております。



BRAND

プレミアム幼児教育

プレミアム幼児教育の先駆者かつ**トップブランド**として、盤石な競争力を有する

教育感度の高い都心ハイエンド層を独占的に捉えるブランドポジションは、産後ケア・海外展開などグループ各事業の**高付加価値モデルを生み出す競争優位の源泉**となっている

高価格帯

でも選ばれる集客力

0～9歳

一貫した多彩な教育



PREP SCHOOL (プレミアム認可外保育園)

教育感度の高い 都心ハイエンド層に選ばれる

ターゲットエリア

広尾・代官山・南青山・元麻布・自由が丘・麻布台ヒルズ など都心一等地に集中展開 (東京都心 10施設)

トップブランドである理由

- 1**
LOCATION

教育感度の高いハイエンド層が集まる都心立地

広尾・南青山・代官山・元麻布・麻布台ヒルズなど、教育投資に積極的な層が集中する**都内一等地**にドミナント展開
- 2**
PIONEER

プレミアム幼児教育の先駆者としての実績

PREP SCHOOL/KIDS GARDEN ブランドを確立。**2021年**都内最大級の大型教育施設を開設し業界をリード
- 3**
NETWORK

各分野の専門集団とのアライアンス

モンテッソーリ国際ディプロマ/極真空手/プロダンサー/体育大学/ネイティブ英語、早稲田大学共同研究など
- 4**
PROGRAM

0～9歳をカバーする多彩な教育プログラム

プレスクール/幼稚部/クラスルーム/アフタースクール/スイミング/グローバルを一貫提供、長期LTVを実現

5

高価格帯でも選ばれるブランド力

都内最高価格帯のプレミアム認可外保育サービスでありながら、教育感度の高い層から**継続的な高需要**を確保。希少性と入会待機が、ブランド価値と収益性を同時に押し上げる構造

競争優位の源泉

プレミアム教育で築いたブランドとハイエンド層基盤が、他事業の**高付加価値モデル**を生む

横展開 1
プレミアム
産後ケア

横展開 2
高付加価値
アフタースクール

横展開 3
海外展開
(ブランド輸出)

プレミアムライン（自由が丘・広尾・元麻布・代官山・南青山・麻布台ヒルズ）で培った幼児教育の知識とサービススキル、認可保育所の運営から得た様々な経験とノウハウといった当社グループの強みに、「バイリンガル教育」という新たな魅力をプラスした保育施設をプレミアム教育のセカンドラインとして展開中

◆グローバルスクールの特長

- プレミアムラインの幼児教育のノウハウ
- 認可保育所の標準化した運営ノウハウ
- 英語と日本語のバイリンガル教育
- 多言語対応(日本語・英語・中国語)
- プレミアムラインの約半額の価格設定



2023年4月

キッズガーデン初、英語と日本語のバイリンガル保育園「グローバルスクール錦糸町」開園



2024年10月

英語と日本語のバイリンガル保育園の第2園目となる「グローバルスクール吉祥寺」開園



2025年4月

英語と日本語のバイリンガル保育園の第3園目となる「グローバルスクールセンター北」開園



サービス概要

Time for mom & baby to recover.

産後ケアホテル / 2026年6月22日 開業

Villa Mom — プレップスクールで培った競争優位性を武器にハイエンド層モデルを確立
病院・自宅・助産院では実現困難な「ホスピタリティ × 専門ケア × 家族時間」を1施設で完結

《特徴》

専用設計の産後ケアホテル — 全17室

医療・宿泊転用ではない、産後のために設計された専用建築

助産師・保育士 24時間常駐

グループ実績 児童9.5千人・職員3,5千人・183施設の運営知見

ミシュラン店シェフが作る 1日5食の回復食

ジュエル・ロブション等で研鑽 / 産後ケア・フュージョン料理

サービス概要

RECOVERY SUITE 51㎡



《物件概要》

- 名称：産後ケアホテルVilla Mom東京・有明
- 所在地：東京都江東区有明1丁目
- 部屋数：17室
- 敷地面積：1,524.01㎡
- 公式サイト：<https://villamom.com/>

市場の拡がり — 産後ケアは「贅沢」から「必要なインフラ」へ

韓国の産後ケア施設利用率

85.5% (2024年 韓国保健福祉部調査)

日本は **10.9%** (令和4年度)

(子ども家庭庁：第9回子ども・子育て支援等分科会 2025年3月4日)

政府による後押し

こども家庭庁、自治体への補助上限を撤廃 (2024)
2024年度中に全自治体実施目標

出所：日本経済新聞 / こども家庭庁

成長モデル — 日本の産後ケアホテル市場を“Villa Mom”ブランドによって切り拓く。将来は海外への展開も視野に—

Villa Mom —

- ハイエンド層・共働き世帯向けのオールインクルーシブモデル
- 全国主要都市へ多施設展開

病院・行政連携モデル —

医療施設と連携した助成金対応モデルを構築中
これにより、より多くの方が利用可能へ

MIRAwith キッチン 「調理も事務も食育も、まるごと任せられる給食室支援」

献立作成から帳票・監査対応まで、保育現場の“忙しさ”をまるごとサポート。専門家監修の食育コンテンツも充実しています。

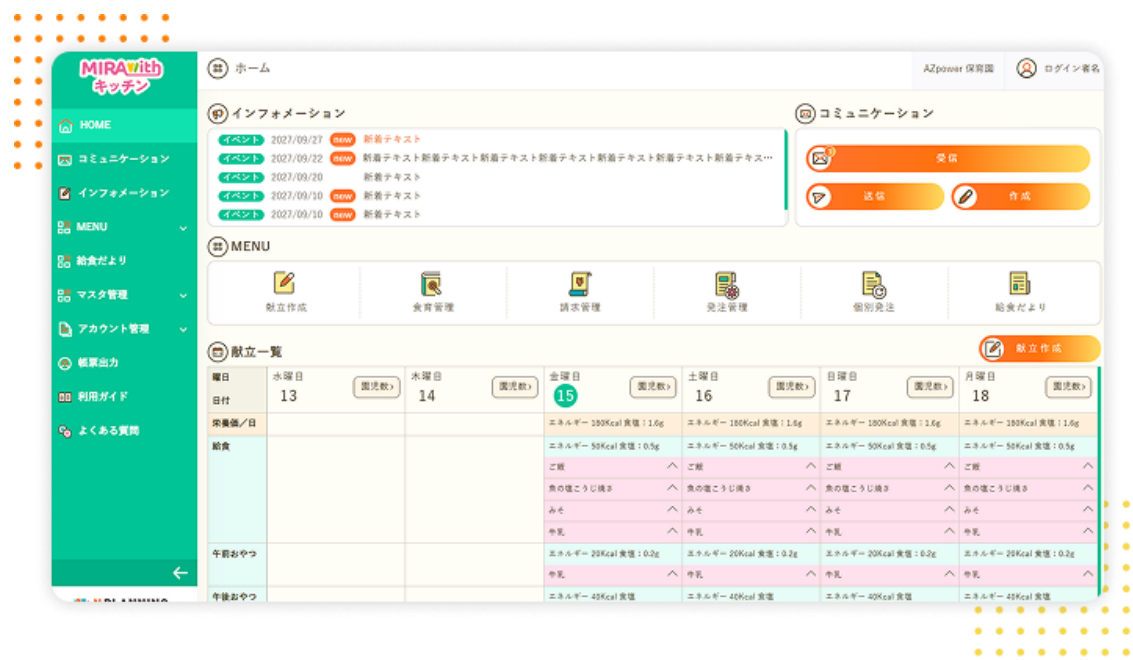
MIRAwithキッチン
(献立作成 / 食育プログラム)

- 献立提供・帳票作成・栄養価計算・食材発注、各種おたよりから、監査に必要な書類までトータルでサポートします。
- 行事や季節によって選べる食育コンテンツを豊富にご用意しています。食育活動に合わせて、子どもたちがおいしく楽しく学ぶことができます。

食材配送サービス

- MIRAwithキッチンと連動し、安心・安全な食材を一括でお届けします。食数発注や個別発注まで、生鮮食品から日配品まで幅広く承ります。肉や魚は献立に合わせた大きさでお届け。青果価格を毎月見直し、安定した供給を実現します。

給食サポートシステム (MIRAwithキッチン) SCHOOL LUNCH SUPPORT SYSTEM



「もっと子どもたちと向き合いたい」

その願いを、給食から支える。「MIRAwithキッチン(ミライズキッチン)」は、保育園専用の給食トータルサポートシステムです。現場のリアルな声から生まれた使いやすさを追求したシステムで、日々の煩雑な業務を軽減し、子どもたちとの時間を生み出します。



「MIRAwithキッチン」はどんなシステム？ ??

調理・献立・書類づくり・人員不足…保育現場で毎日直面する「給食にかかる様々な業務」を、一つのシステムで効率化。「献立作成」「食育」「食材発注」の機能が連動し、給食業務をトータルで支える、これまでにない保育園向けのサポートシステムとして、給食関連業務の全体最適を実現します。

実際に現場の栄養士、調理員の皆さんからの要望、外部の専門家のアドバイスを聞きながら、本当に助かるサービスを皆さんと一緒に作り上げている現場発のシステムです。

MIRAvith
キャリア

「園の未来を、一緒に育てる人財を」

100施設以上の保育施設を運営するグループならではの強みとして、保育の現場を知り尽くしたコーディネーターが担当、保育業界特化の人材サービスとして園をサポートします。

ほいくのむすび
〈保育施設向け人材紹介〉

保育業界経験者が徹底ヒアリングしミスマッチを防止します。首都圏に保育園・学童100施設以上を運営するWITHグループが安定した募集体形成を実現します。年間200名以上採用する保育の現場を知り尽くしたスタッフが、一人一人に最適なご提案をいたします。

人材派遣
〈企業向け人材派遣〉

急な退職や短期採用など、園のニーズに合わせて幅広い世代の即戦力スタッフを派遣します。地域に根差した施設や企業様へ最適な人材をおつなぎします。

転職支援 「ほいくのむすび」

保育経験を持つリクルーターが、求職者に最適な職場選びのサポートをします。元保育士だからこそわかる、求職者の本音・悩み・想いに寄り添いながら、求職者が求める理想の保育園をご紹介します。

- 保育のプロフェッショナルによる専門的なマッチング**
保育園の経験を持つリクルーターが現場目線でのアドバイスを行います。またご紹介先には他のサービスでお取引のある施設様も多く、会社の雰囲気やスタッフの人柄なども把握しており、お互いにとって最適なマッチングを実現します。
- 求職者と保育園、双方が納得できるマッチングを実現**
求人票をただ提案するだけでなく、ご紹介する施設様に対しては、条件面だけではなく運営方針、雰囲気、特徴などの細かいヒアリングを必ず行います。入社後のギャップを減らし、双方の納得できるご紹介をいたします。
- 子育て中も安心。提携保育園の保育料補助制度あり**
保育園運営のグループならではのサポートとして、転職支援とともに、小さいお子様の子育て支援として、提携保育園にお子様をお預けの場合、保育料を無料とする特別な制度があります。

人材派遣

保育園と仕事の問題を解決し、育児と仕事の両立を支援します。各々の希望に応じて、多種多様な業界、職種、働き方を紹介します。元保育士だからこそわかる、求職者の本音・悩み・想いに寄り添いながら、求職者が求める理想の保育園をご紹介します。

- 子育て支援の福利厚生も充実**
柔軟な働き方を求め派遣を希望している子育てママも多く在籍しており、提携保育園では福利厚生として提携保育園での保育料は無料となり、保育料の負担が無く安心して働くことができます。
- 保育園運営のプロフェッショナルがサポート**
180園近くの保育園等を運営するグループの会社で、コーディネーターは保育経験者が多く、現場の理解に基づいたサポートを提供します。
- 安心して紹介できる施設**
派遣先は、グループの保育園や既存の取引先の保育園が多く、新規の保育園でも必ず訪問してチェックしているので、求職者の方に安心していただけます。



学び MIRAwith
スクール

「保育者の想いに響く、
“育ちに寄り添う”スクール」
※補助金の活用もご相談ください。



英語カリキュラム
(正課/課外)

0歳からの保育特化型英語レッスン。遊びを通して自然に英語を学び親しめます。

体育カリキュラム
(正課/課外)

プロの体育指導員が施設を訪問し、直接指導します。園庭の有無にかかわらず運動能力を伸ばします。

Babyインターナショナル保育園/
インターナショナルプレスクール
(正課)

ことばの土台となる日本語を守りつつ、英語が生活の中で自然に身につきます。

幼児向けプログラム
(正課)

書き方、リズム、ダンスなど、多様なプログラムを提供しています。

MIRAwithスクール
Future Kids Base
(スクール)

保育園からそのまま通える安心の送迎。英語が好きになるきっかけを、遊びと学びで育みます。

保育園に通うお子さまに向けて、英語・体育の正課レッスンをはじめ、放課後の課外教室まで、“学び”の選択肢を豊かにご用意しています。人生の基盤となる“学び”を、遊びと融合しながら育みます。



体験 MIRAwith
ワンダー

「遊びが学びに変わる、心を動かす体験を」
お子様向けに多彩な体験・イベントの企画を行います。

キッズキャンプ

小学生対象の大人気のキャンプイベント。遊びと体験から学ぶ、探究型の成長サポートを行っています。

農園イベント

契約農家の農園を活かし、四季を感じる体験型の食育活動を行っています。

子どもたちの主体性・好奇心を引き出す、“非日常×探究”のプログラムを通じて、心と身体の健やかな成長を支えます。

MIRAwithスクールSTEP (児童発達支援教室) CHILD DEVELOPMENT SUPPORT CLASSROOM

MIRAwith(ミライズ)スクールSTEPは、2025年10月に開設した児童発達支援施設です。お子様一人ひとりの個性と成長段階に合わせた専門的な支援を提供し、明るく親しみやすい環境でお子様とご家族をサポートします。首都圏に180施設以上の保育・学童・療育・介護施設を運営する豊富な経験と専門知識を活かし、質の高い療育サービスをお届けします。

運営:株式会社Nプランニング(WITHグループ)
理念:子どもの成長・連携支援・地域との調和

MIRAwith (ミライズ) スクールSTEPとは?

心と身体の根っこをはぐくむ 運動あそびと自己選択活動

子どもが本来持つ「生きる力」を信じ
遊びと運動の中で
自然と挑戦する力を引き出します。

小さな「できた!」の積み重ねが
未来をしなやかに生き抜くための
心と身体の根っこを育てていきます。

アプローチを変えれば子どもが変わる



子どもたちが主体的に自立して活動できる支援を行います

- ・学習への準備性 (レディネス)
- ・集団への適応
- ・自己の確立と調整力
- ・生活動作の習得と身辺自立

★自己選択

子どもたちの「やりたい!」を引き出し、
自己の力と好きな心で活動を行います。

★運動遊び

本人が楽しめる身体を動かす遊びを通して、感覚刺激能力や
コミュニケーション能力、社会性、情緒の安定、集中力の発達を
包括的に促します。



私たちの想い

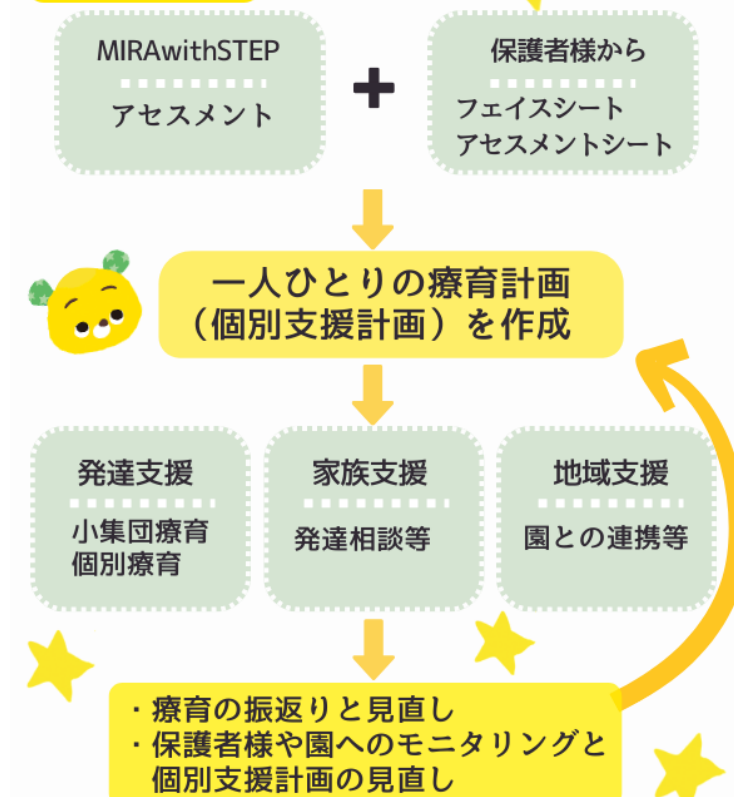
現代の子どもたちは多様な育ちの中にあり、
すぐに集団生活(一輪車)に適應できる
ことばかりではありません。

だからこそ、私たちは「保育×療育」という
二輪車のような支えを用意します。
両輪で安定を保ちながら子どもは自信を育み
やがて一輪車で進めるようになります。

これは補助ではなく、子ども本来の力を引き出すための助走です。



療育の流れ



建築デザイン

建築デザインを通じて家族が集う空間づくりへ取り組む

建築デザインとは



- ・コンセプト提案
- ・建築設計
- ・建築プロジェクト管理



- ・こどもの遊び場コンサルティング
- ・イベント運営

●保育園を「作る」プロとして

私たちは25年間で180園以上の保育園・学童・療育・介護施設を作り、子ども達やご家族の皆さんが安心・安全にわくわく過ごせる空間を作ってきました。デザイン面および機能面に優れた設計ノウハウを保育園のみならず、子ども達とその家族が関わるすべての空間に応用してまいります。

●保育園を「使ってきた」プロとして

私たちの強みは、「作る」のみでなく、「使ってきた」ことです。日々6,000人以上の子どもたちをお預かりする中で、運用面についての数多くのノウハウを蓄積して参りました。私たちはその提供するソリューションで、各施設の運用方法に留まることなく、その施設の中で具体的にどのようなコンテンツを作り、提供することが個人と家族の幸せが寄り添う最高の満足感につながるかを考え、空間づくりに取り組みます。

●「作る」「使う」の経験を活かし、街づくりの一翼を担う

私たちは「作る」「使う」の経験を活かし、デザインや機能性に優れた施設の企画、実現および、コンテンツ面も含めた運用方法まで総合提案することを目指し、施設の枠を越えて、「街づくり」に貢献してまいります。

●居宅介護支援

要介護認定の申請代行や、市町村からの委託を受けて申請者の認定調査を行います。介護を必要とする方やご家族のサービス事業者と相談し居宅サービス計画書（ケアプラン）の作成を行います。サービス事業者との連絡や調整を行います。居宅サービス計画書（ケアプラン）の作成費用は、全額介護保険から給付されますので作成費用の利用者負担はありません。

●認知症対応型通所介護

個別の機能訓練や認知症の進行予防など個人に合わせてデイサービスで支援します。あるがままを受け入れ一人ひとりが今出来る事・やってみたい事に挑戦できるよう、また症状の進行に伴い、行動・心理症状が強くなっても少人数で手厚い個別ケアが出来る認知症専門のWITHスタッフがサポートしていきます。

●都市型軽費老人ホーム

低額な料金で入居し、日常生活の見守りや食事サービスなどを支援します。「都市型軽費老人ホーム」とは、都市部を対象にした、高齢者のための社会福祉施設のひとつです。低額な料金で入居いただき、日常生活の見守りやお食事サービスなどを提供いたします。

介護施設運営

WITHの介護



- 少子化は継続しているものの、子供1人あたりへの投資は増加
- 出生数が全国的に多い東京都、神奈川県、埼玉県にドミナント展開

認可保育所

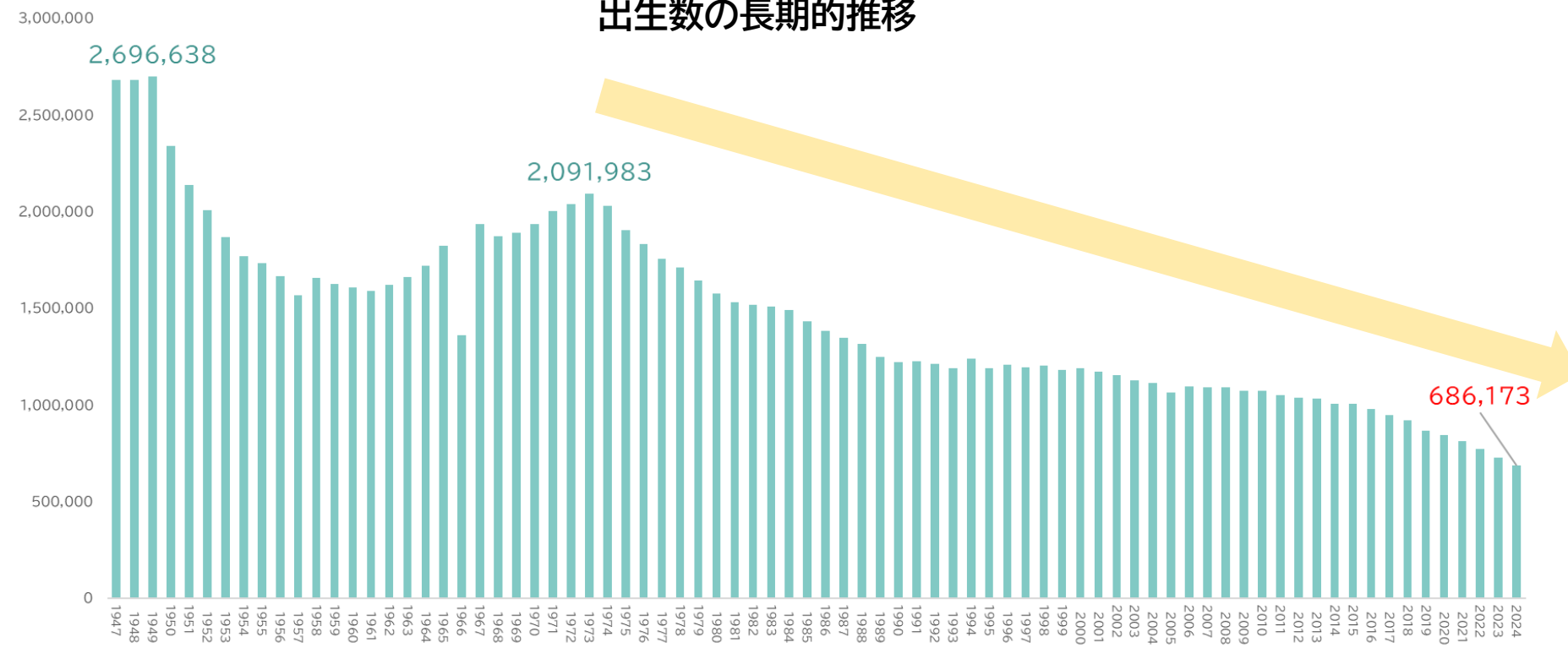
- 政府の施策は、施設整備などハードを中心とした支援から、保育士の待遇改善などソフト面の支援へと移行
- 待機児童問題がほぼ解消した今、サービスの内容・質が問われる時代であり、保育事業者の**選ばれる力**が必要

プレミアム教育サービス(グローバルスクール含む)

- 政府の少子化対策により現金給付が増加することにより、可処分所得が増加。教育意識の高い家庭を対象とした、高付加価値な民間教育に追い風
- 子ども一人あたりにかける教育費が増大する中、専門的および多様なプログラムに対するニーズが拡大
- バイリンガル教育をはじめ、国際的な経験を提供するサービスに対する需要増

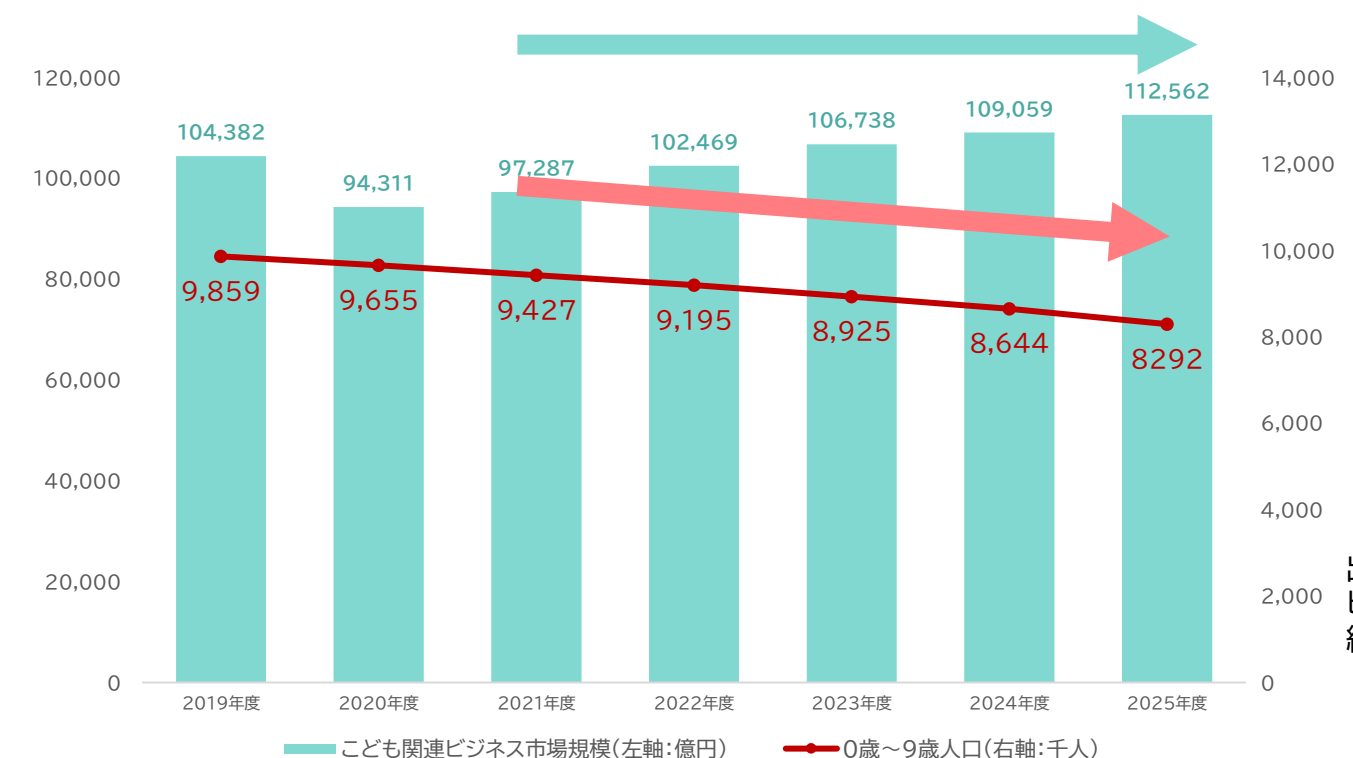
(単位:人)

出生数の長期的推移



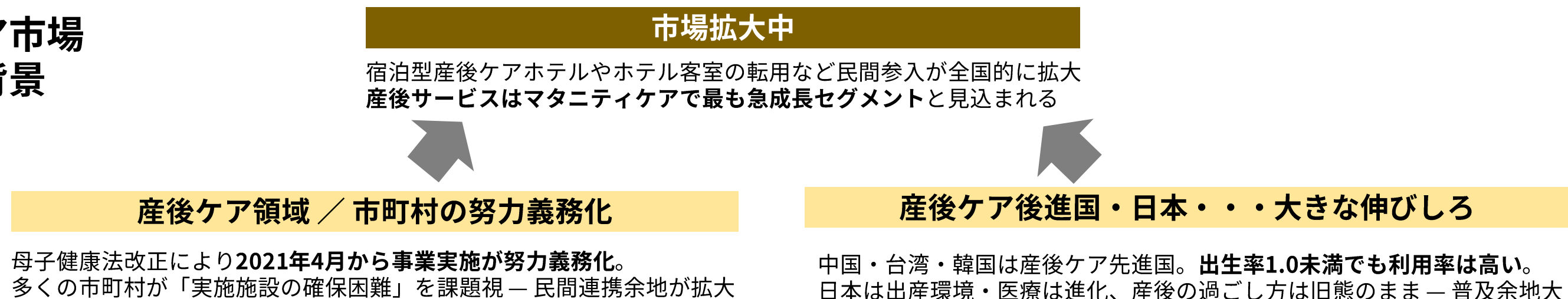
出所:厚生労働省 令和5年(2023)人口動態統計月報年計(概数)の概況

こども関連ビジネス市場規模

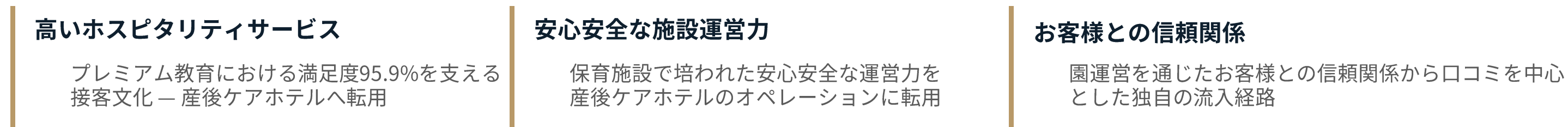


出所:矢野経済研究所:こども関連ビジネス市場の市場規模推移
総務省統計局人口推計(推計含む)

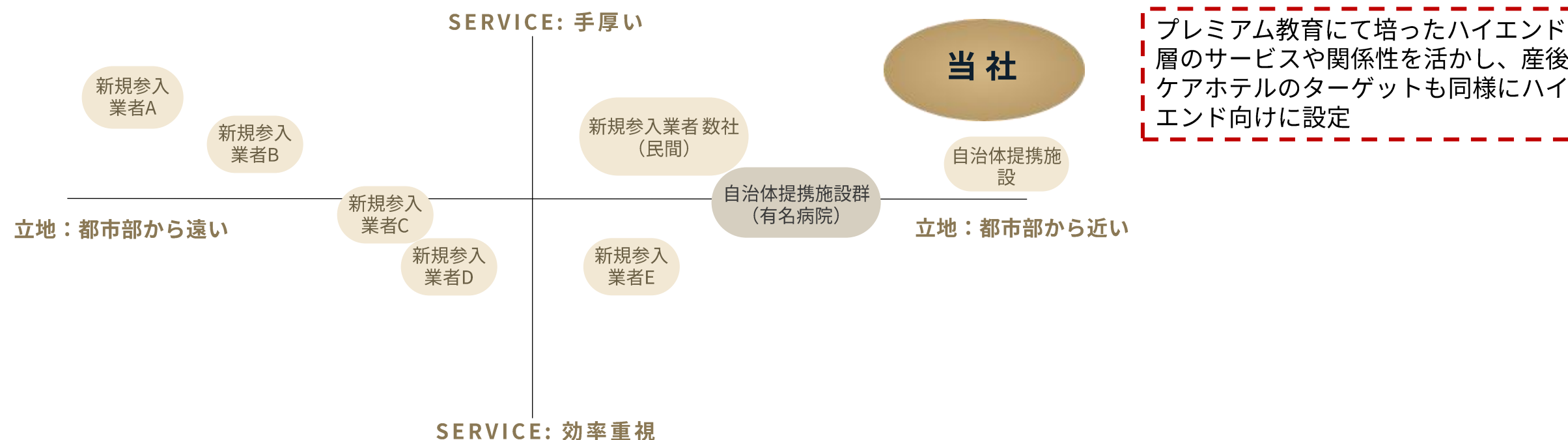
1. 産後ケア市場 拡大の背景



2. Smile Holdingsの強み – プレミアム教育で築いた3つの競争優位性を、産後ケアへ転用



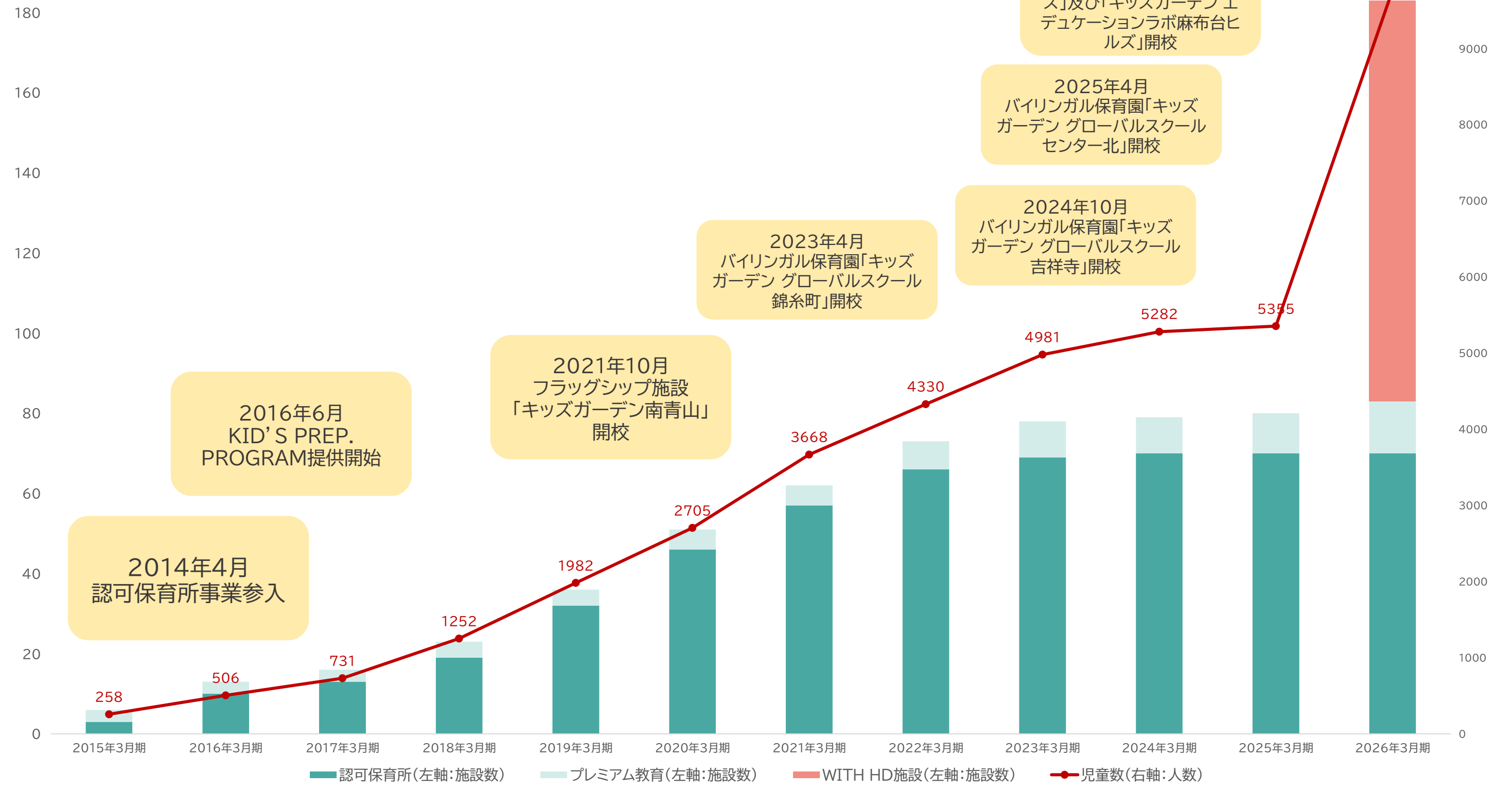
3. 独自のホワイトスペース – 「都心立地 × サービスの手厚さ」のハイエンド層向けに差別化



6-6 重要指標

運営施設数および在籍児童数の推移

- 施設充実とサービス向上を同時に行い顧客満足の最大化を常に追求。結果在籍児童数は増加の一途
- WITHホールディングスのグループインにより施設数、児童数が倍増



WITHホールディングスのグループイン

2025年12月
「キッズガーデン プレップスクール麻布台ヒルズ」及び「キッズガーデン エデュケーションラボ麻布台ヒルズ」開校

2025年4月
バイリンガル保育園「キッズガーデン グローバルスクール センター北」開校

2024年10月
バイリンガル保育園「キッズガーデン グローバルスクール 吉祥寺」開校

2023年4月
バイリンガル保育園「キッズガーデン グローバルスクール 錦糸町」開校

2021年10月
フラッグシップ施設「キッズガーデン南青山」開校

2016年6月
KID'S PREP. PROGRAM提供開始

2014年4月
認可保育所事業参入

1. WITHグループとのシナジー効果

➤ 2028.3期までに
営業利益1.8億円を見込む

- I 事業領域の拡大
 - 保育業界特化人材サービス、フード事業、公的学童事業、介護事業、療育事業等への事業領域拡大と成長の加速化を図る
- II ノウハウの共有
 - 運営ノウハウの共有により、保育園の充足率の増加を図る
- III 保育運営の効率化
 - グループ内のプログラムやサービスを積極的に導入
 - 仕入先の統合により集中購買を実現し、仕入単価の低減を実施
- IV 採用活動効率化
 - グループ全体で採用活動を行うことで、優秀な人材の確保とともに、採用費用の削減を図る

2. グループ運営施設規模

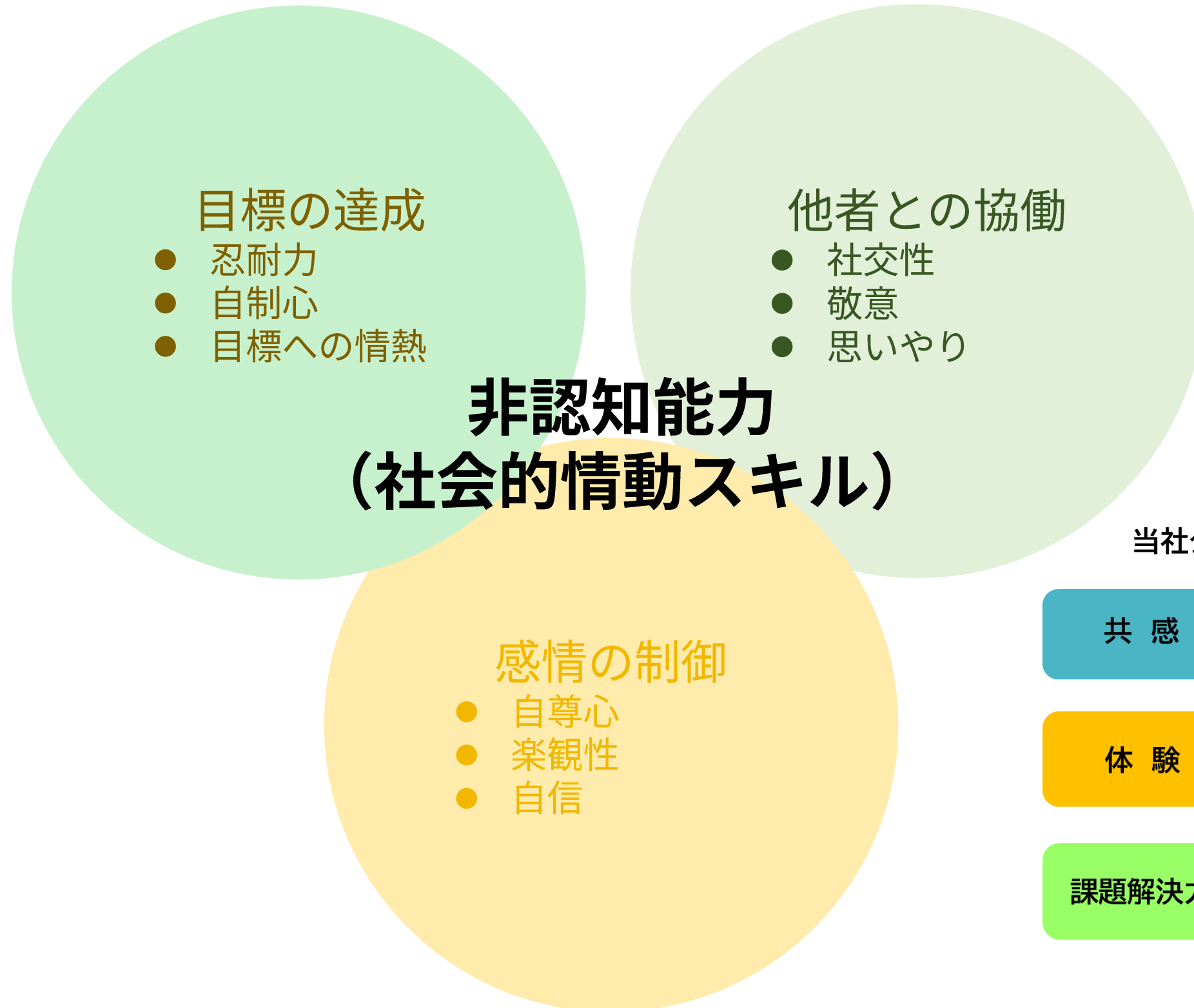
(株)Smile Holdings

グループ会社経営管理等

	Smile Project	(株)WITHホールディングス			グループ全体
		WITH	アンジェリカ	Nプランニング	
保育園	79	63	20	-	162
学童	3	6	6	-	15
介護	-	4	-	-	4
スイミングスクール	1	-	-	-	1
療育	-	-	-	1	1
合計	83	73	26	1	183

非認知能力とは

OECD(経済協力開発機構)は、21世紀社会の課題に対処し機会を活かしていくために必要なスキルとして社会的情動スキルを提起し、子どもがそのスキルを身に付けていくために、家庭、学校、地域社会の学習環境が重要であるとしています。これらのスキルは非認知能力として世界で注目されています



当社グループが育む幼児期の「非認知能力」

共感

- 相手の気持ちを正しく理解し、自分の気持ちを伝える事ができるコミュニケーション力の基礎をつくる。

体験

- 好奇心、探究心を持って積極的に物事に取り組むことで、達成感を育む。その達成感を更なる好奇心・探求心へと繋げていく体験を重ねる。

課題解決力

- 正解が一つではない問いに対して、自ら考え、答えを導き出す。

- 非認知能力の育成を重視した教育プログラム
- 他社には模倣困難な独自の教育プログラムを提供することで、高付加価値(高単価)モデルを確立

子どもの非認知能力を育むことを目的として、世界で評価されたプログラムに加え、オリジナル教育プログラムを開発し、提供しています

KID'S PREP. PROGRAM

当社グループが有するオリジナルの教育プログラムです。

見る・聞く・話す・考える・行うの5つの力をバランス良く伸ばし、「自立」「自主性」「想像力」の心を育みます。



モンテッソーリ教育

各界のリーダーを数多く育てた教育法で、子どもの自主性や集中力を高め、自信と品格育みます。

国際資格を持つ講師が、子どもの知的好奇心を育む手助けをします。



幼稚園・小学校受験クラス

幼稚園、小学校の受験では非認知能力が重視されます。

そのため、幼児期に必要な非認知能力を高める取り組みを行い、受験に向けての基礎を身につけます。



➤ 創業以来、利用者の視点に立ち、期待とニーズに応えることで培った高いサービスレベル

- 利用者の気持ちに寄り添った丁寧な対応と信頼に応える運営
- 質の高い教育と充実したカリキュラム
- 利便性が高い予約ルールとシステム
 - 保育の予約も振替も前日正午まで可能
 - スマホ・PCで予約完結
- 子どもの成長を実感できるサービス
 - オンラインによる連絡帳や成長記録の配信
 - プロカメラマンによるイベント撮影
- 安全で美味しい給食提供
 - こだわりの食材や調味料
- 家庭で楽しめる映像配信
 - 保育参観や発表会、行事のオンライン配信
 - オンラインによる保護者面談の実施



➤ 教育的価値、体験価値を実現する為に、様々な教育プログラムを開発

教育的価値、体験価値を実現する為に、様々な教育プログラム・サービスを開発・導入

教育的価値

0歳から9歳までの一貫した幼児教育を通じて、10歳以降必要となる「自ら学ぶ力」の土台をつくる教育の機会を提供



オリジナルプログラム
KID'S PREP. PROGRAM

非認知能力を育む
モンテッソーリ教育

幼稚園受験・小学校受験に対応
受験クラス

ネイティブ講師による年齢別の授業
英語プログラム

計算能力を高める
そろばんタブレット学習

早稲田大学との共同研究による
理科実験・プログラミング・造形絵画

遊びを通して「ソーシャルスキル」を身に付ける
チョイス・タイム・アクティビティ

体験価値

キッズガーデンブランドのプログラムやサービスを通して、子ども達には様々な体験の場を、ご家族の方にはその成長を実感できる体験の機会を提供



トップアスリートトレーニングのノウハウがベース
体操プログラム

KITAJIMAQUATICS のプログラムを提供
水泳プログラム

礼儀作法、思いやりの心を育む
空手プログラム

リズム感や記憶力、集中力の発達を促す
ダンスプログラム

自然の中で学ぶ
野外体験プログラム

想像力&好奇心を育む
アート&クラフト

その他、多数の専門講師を配置。本格的なレッスンを実践

➤ 多彩な教育プログラム・サービス開発・施設開発のため専門集団との連携構築



『KITAJIMAQUATICS』の
子ども向け水泳プログラムの導入



早稲田大学
共同研究プロジェクト

現役・元教授による理科実験・プログラ
ミング・造形絵画のレッスン提供



HULIC ヒューリック株式会社

新規事業の検討・開設において、大手
不動産会社ヒューリック社と業務提携



主な専門講師

- モンテッソーリ講師
(国際ディプロマ取得者)
- 空手講師(極真空手)
- ダンス講師(プロダンサー)
- 体操講師(体育大学出身)
- 英語講師(ネイティブ講師)



以下には、成長の実現や事業計画の遂行に重要な影響を与える可能性があるとして認識する主要なリスクについて記載しています。その他のリスクにつきましては、有価証券報告書「事業等のリスク」をご参照ください

事業環境に係るリスク	リスクの概要	顕在化可能性	影響度	対応方針
子育て支援における国や自治体の方針変更や関連法令等の改正等	当社グループが現在運営する事業は、児童福祉法、子ども・子育て支援法、こども基本法及び食品衛生法等の法規制が存在します。国や自治体の方針が変更され、補助金の削減や株式会社による保育所の開設が制限される場合、又は、関連法令の制定・改廃が行われた場合、当社グループの事業活動が制約を受け、業績に影響を与える可能性があります。	中	大	政策の方針や法規制について最新情報を把握し、将来的に国や自治体の方針変更等により補助金が減少するリスクを見込んだ収支計画を作成し、施設運営を実施します。同時に、各自治体との連携を深め、適切に運営を続けるとともに、民間教育サービスや新規事業の拡大を図り、よりリスクの分散・低減に努めていきます。
M&A等に関するリスク	当社グループは2026年5月8日に完全子会社化が完了した株式会社WITHホールディングスに対して、当社グループが有する経営知見を活用し、業務の統合および事業面でのシナジー効果の創出に取り組んでおります。十分なデューデリジェンスを実施し、財務、法務および事業に関するリスクの検討を行いました。契約締結前に想定した事業計画が予定通り進捗しない場合には、のれんの減損等により当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。	中	大	当社グループは、当該リスクを低減するため、同社との早期の事業統合およびシナジー効果の最大化に向けたPMI(Post Merger Integration: M&A後の統合作業)プロセスを計画的に推進しております。具体的には、両社間での定期的な情報共有および協議の場を設け、信頼関係構築の上、事業計画の進捗状況や財務状況を継続的にモニタリングする体制を構築しております。また、計画と実績に乖離が生じた場合には、速やかに原因分析を行い、必要に応じて事業計画の見直しや改善策の立案・実行を行うとともに、当社グループの内部統制システムへ早期に組み込むことで、ガバナンスの強化を図り、のれんの減損リスク等の低減に努めてまいります。
人材の確保及びその育成について	運営施設数の増加に伴い、認可・認可外保育所・産後ケア施設の運営の為に資格を有する保育士・助産師・看護師や指導員・スタッフ及び各施設開設に合わせた本部要員およびその他専門職員の確保と育成が重要となっております。しかしながら、予定した職員数が確保できない場合、新規施設開校計画の遅延や既存施設の運営計画に支障が生じた場合、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。	中	大	当社グループでは、以前より採用活動を強化してまいりましたが、さらに外部専門家の助言等を受けながら、採用戦略の見直し、人事部門の強化、社員紹介制度の構築等を実施しております。今後は株式会社WITHホールディングスと連携しながら、新卒採用強化にも努めてまいります。また教育研修制度や人事評価制度の充実を進め、人材確保と離職率の低下に向けた取り組みを行っております。
食の安全性について	各施設の園児に対して、必要な栄養量が確保できるように献立を作成し、各施設にて調理・提供しております。しかしながら、何らかの理由により食の安全に関する重大な事故が発生した場合、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。	小	中	職員に対して継続的に指導を行うことにより、食品衛生法に基づいた食材管理及び衛生管理を実施し、食中毒や賞味期限切れ食材の使用、異物混入等の事故を起こさないよう日々努力しております。
運営施設における事故について	運営施設において、重大な事故やトラブルが発生した場合には、行政処分による営業停止や園児の転園等により、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。	小	中	事故防止及び事故発生時のマニュアルに基づき、重大な事故・怪我の防止策を講じた上で運営しています。
大規模災害について	大規模災害の発生により児童や従業員、施設の建物が被害を受けた場合、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。	小	大	職員・園児に対しては大規模災害時の対応マニュアルについて日々指示・指導するとともに、安全確認アプリ等を利用して災害発生時の安否確認を迅速に行える体制を実施しております。またBCP(事業継続計画)の作成等の対策を実施してまいります。

2031年に掲げた売上高500億円は、私たちのゴールではありません。
それは、世界に通用するFamily Wellness Companyとなるための通過点です。

Smile Holdingsは、認可保育で培った運営力と、プレミアム教育・産後ケア・建築デザインなど高付加価値サービスで培ったブランド力・ホスピタリティを融合し、東京から世界へ、Family Wellnessという価値を創造し、それを届けていきます。

私たちは、あらゆる家族に寄り添いながら、一人ひとりのライフステージに応じた高品質なサービスを提供し続けます。

- 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点における情報に基づき判断したものであり、市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。
- 実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご承知おきください。
- 事業計画及び成長可能性に関する事項の進捗を含む最新の開示について、次回は、2027年6月を予定しています。